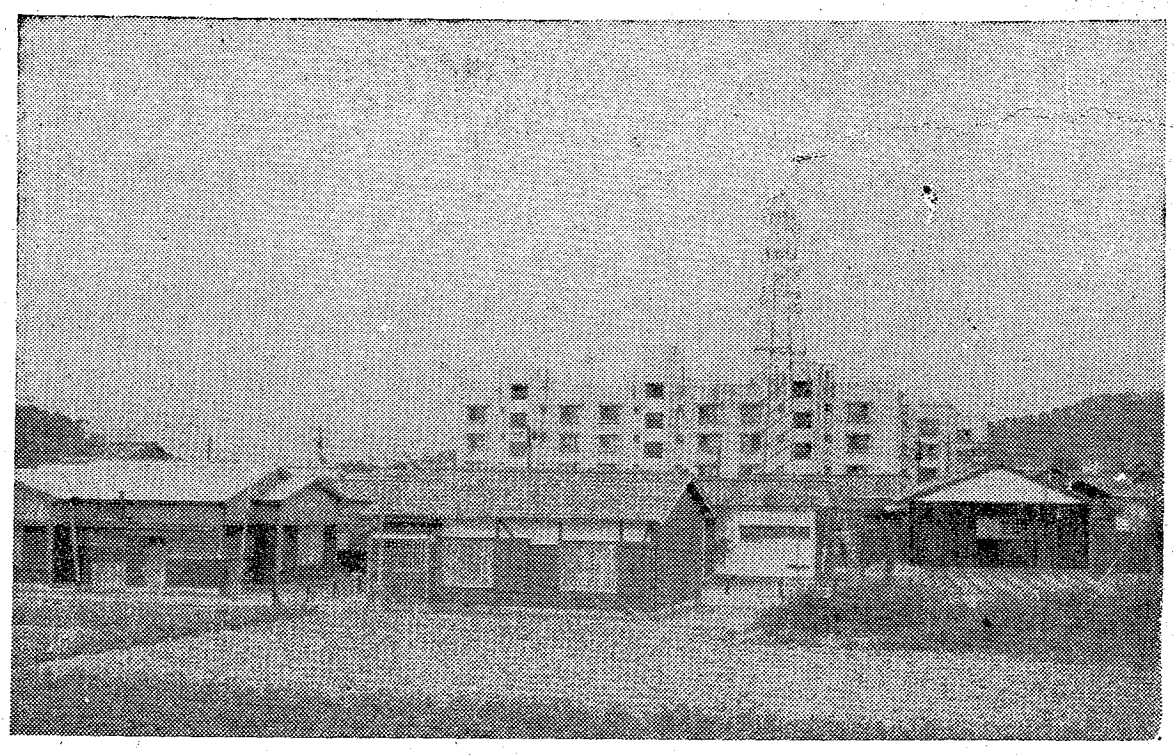
昭和23年3月24日第三種郵便物認可
昭和29年5月28日日本国有鉄道特別扱承認雑誌2816号
縣民の友　昭和31年7月1日　第228号

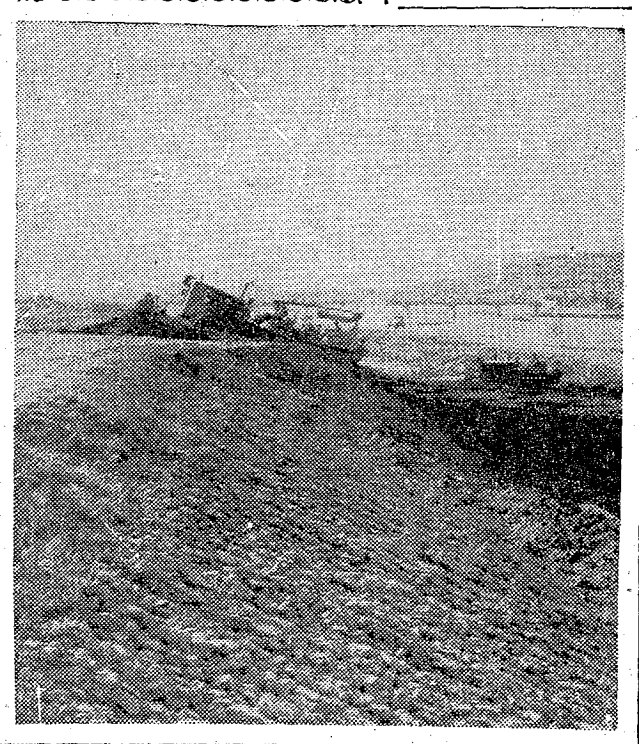
7月10日→16日 國土建設週間

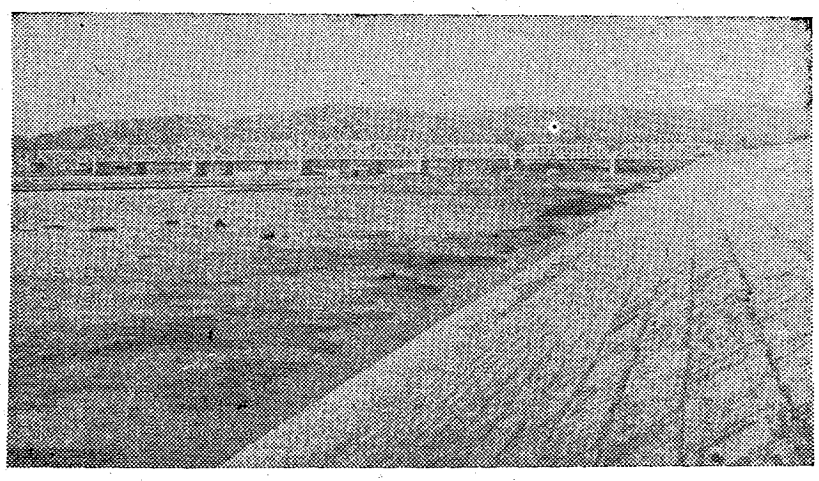
縣民の友
発行所
和歌山市小松原通1丁目
和歌山県
毎月1回 1日印刷発行
定価 1部2円50銭

荒廃した国土を昔の姿にもどすとともに、更に一層の発展をはかろうと、建設省が誕生した昭和二十三年以来、毎年七月十日から十六日までを「国土建設週間」とし、広く国民一般に国土建設に対する深い理解と関心を求めている。

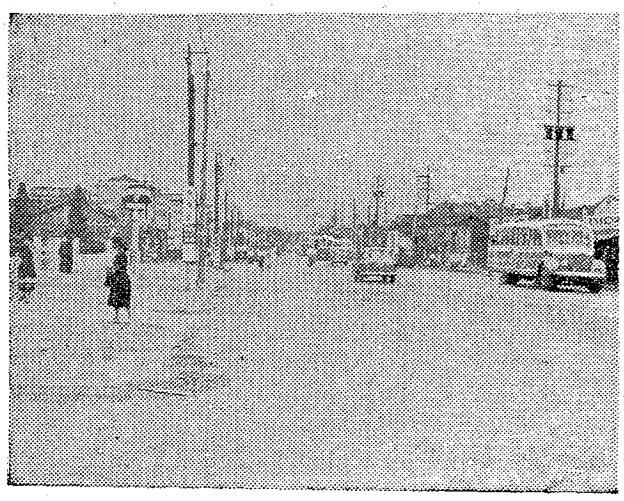
そこで本号では、縣の土木建設事業の展望を特集することにした。二、三年前の荒れはてた郷土にくらべ、何と立派になったことか。輝ける郷土へ建設のあしおとは高い。

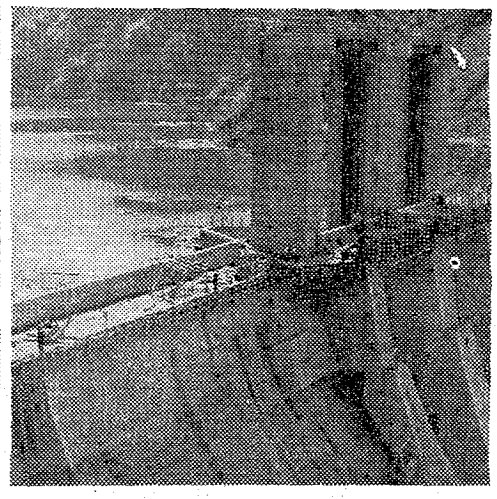


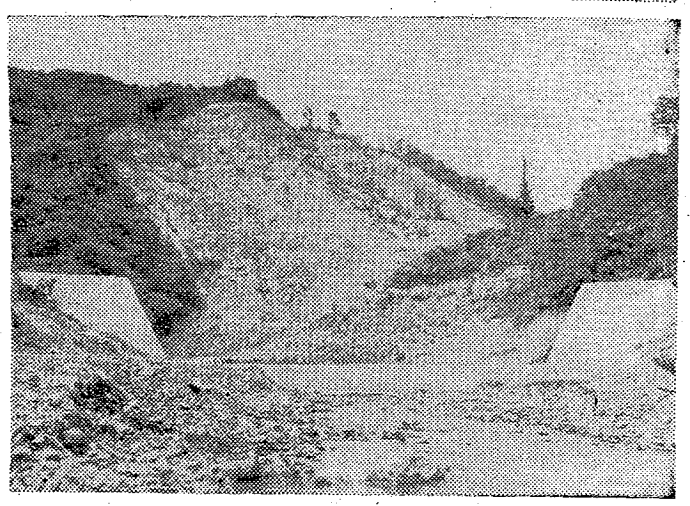




【写真説明】 （上）和歌山市西浜の県営分譲住宅群と県営アパート（右）機械力を駆使して有田川の河巾を拡げる引堤工事（左）堂々と完成した日高川の天田橋（全長三百四米）（下右）六千万円の工費を入れて建設した花園村北寺砂防えん堤（下中）総工費十七億二千万円で完成した県営古座川ダム。下流の発電所でつくられる年間二万七千キロワットの電気は関西電力へ約一億円で売られる（下左）着々と拡張される和歌山市の重要道路一日赤病院前附近。







本県土木事業の展望

才8回　国土建設週間を迎えて

第八回国土建設週間を迎えるに当り、県の土木事業について、さく大ぎっぱに説明いたします。

県の財政はますます窮迫していますが、何といっても災害の復旧が第一だと、貧困財政をやりくりして全力を集中して参りました。今年も国の補助金確定を待って、未復旧箇所に重点をおき、さらに防災の見地に立って建設事業を進めるとともに、道路網の拡充と住宅対策に万全を期したいと思います。

▽……以下各事業について述べますと、本年度の河川改修は特に防災的事業効果の大きい箇所を選び、富田川、山田川、土入川、南部川、会津川の延二千三百米を、また七・一八水害で被害を受けた有田、日高両河川の下流部に災害復旧費に改良費を加えて（国の方針で原形以上の災害復旧工事は認められない）有田川の小豆島堤防、寒鳥堤防など、日高川の御坊堤防、野口堤防などの補強工事を予定しています。こうすることによって、災害前よりも完全な堤防が出現するわけです。

▽……高潮対策も再度の災害を防ぐため、災害復旧工事費と改良費を合わせ、和歌川、和田川の堤防嵩上げと補強工事を行い、また田辺市新庄海岸ほか九箇所の堤防嵩上げ工事を計画しています。

▽……道路は年々増加の一途を辿っている自動車の交通量に応じるため、二十九年度から国が道路整備五カ年計画を樹て、国道、県道の整備につとめていますが、特に新宮市と大和高田市を結ぶ国道は、熊野川電源開発と相俟って早急に改良する必要があり、本年は東牟婁郡敷屋地内で一千九十尺の区間を改良することになっています。また国道和歌山―松坂線については湯浅町で紀勢西線と立体交差する跨線橋の建設および三百尺の区間、西牟婁郡日置町で三百七十尺の区間を改良します。

また、伊都郡高野町と九度山町の間に昭和二十八年から総工費一億六千万円を投じて建設中の有料道路は七月一日から日本道路公団によって引継き工事されることになっています。

▽……橋りょうは、西牟婁郡朝来村の郵便橋を本年度から二カ年計画で架けかえる予定で、東牟婁郡靖川村の下地橋も近く着工します。

▽……砂防事業は昨年度に引きつづいて紀の川、有田川、日高川、富田川、会津川などの水系に一億六千七百万円の工費を投じて砂防えん堤を構築するほか、地すべり対策事業も十カ所実施します。崩かい、地すべりで土砂が河床を埋めるため、洪水を起すわけで、土砂の流失を防ぐことが災害防止の抜本的対策なのです。

▽……古座川ダムは四月一日から発電を行っており現在雑工事のみを残していますが、この古座川流域は年間三千㎜もの降雨があり全国でも屈指の多雨地域です。総工費十七億一千九百万円、最大出力七千二百キロワット、常時一千八百キロワット、年間二千七百万キロワットアワーの堅型交流発電機が力強いうなりを立てていますが、このダムによって毎年洪水になやまされていた流域は、流水調整によって被害を防ぐことができ、また産業の発展に大きな役割を果すことになるでしょう。

▽……住宅難は最近ある程度緩和されたようですがまだ四万三千戸ぐらいが不足しているとみられ、本年度は国の補助による四百七十三戸の建設を準備してるほか、市町村の県費補助住宅も昨年同様四十戸を予定しています。そのほか、県が住宅金融公庫から資金を借り入れて建てる分譲住宅の五十戸は、現在和歌山市内に建設中であります。

以上、土木関係事業の今年度事業計画をあらかた述べました。荒れた郷土をより一層復旧し、産業の発展をはかり、楽土和歌山県をつくるため一層の御支援をお願いする次第であります。

縣土木部長　金光　稔

シーズンを迎えて

社会の協力を要望

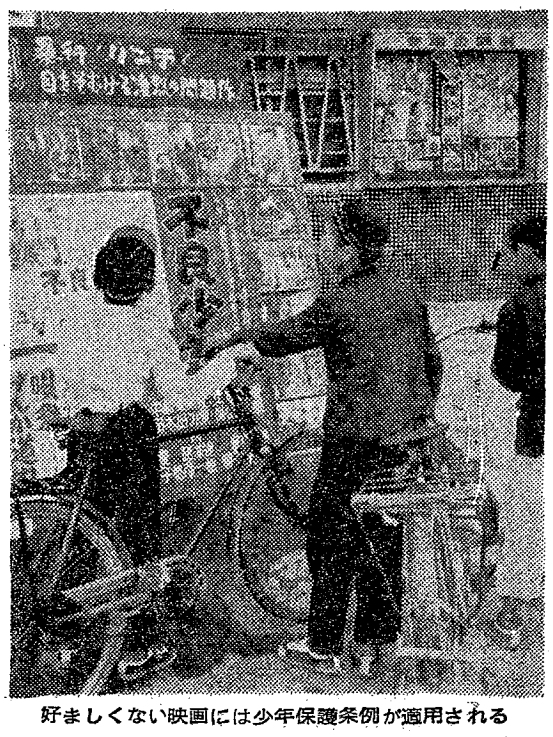
県、青少年不良化防止にテコ

げがれのない明るい環境の中で、次の世代を背負う青少年を心身ともに健全に育成しようと、県では、満十八才未満の少年の健全な育成を阻害する映画、図書の指定、あるいは深夜外出の制限などの措置を強力にすすめている。

映画

最近「暴力教室」「太陽の季節」などの映画が相次いで上映され、社会の反響を呼んでいるが、特にとうした青少年に見せたくない映画については、児童福祉審議会の答申によって少年保護条例第六条を適用、満十八才未満の者の観覧を禁止している。この場合、直ちに県教育長、地方事務所長、県警察本部刑事部長、当該上映館などの関係方面へ通知し、これによって映画館は十八才未満の者の入場禁止の掲示を出して、観覧させないよう適切な措置をとる。また学校、警察署の少年補導員、児童委員らが映画館へ行って現地補導を行っている。

このように好ましくない映画は家庭や社会の協力で青少年に見せないようにする必要がある反面、好ましい映画は積極的に子供を同伴して観覧し、批判力を養うように仕向けることが大切であろう。



好ましくない映画には少年保護条例が適用される

書物

青少年に有害なエロ本は指定以来ほとんど健全化の方向をたどり、店頭から姿を消している。しかしまだまだ青少年に百書あって一利のない書物が発刊される傾向がみられるので、発見した場合、知事あてに指定要請をされるよう、県民の積極的な協力を期待する。また、良い本はできるだけ多く読むことが大切で、県では巡回文庫などで機会を与えているが、家庭や学校でもうとめて多く読ませることである。悪い本を読んでいる場合は叱るだけでなく、なぜ悪いかを理解させることが、映画の場合と同様に大切であろう。

夜遊び

深夜の外出は悪友や異性との不純な交遊の機会となることが多く、ついには犯罪化するおそれがある。県では少年保護条例第四条によって、保護者は子弟の行動に十分な注意を払い、午後十時以後の外出を禁止しなければならないこと、保護者以外の者が保護者の依頼や承諾なしに同行外出してはならないことなどを規定しているが、夏期は特に夜更しの機会が多いから地域別にサイレンを鳴らして帰宅時間を知らせるなど、適当な方法をとることが望まれる。

このように青少年の不良化を防止して健全な育成をはかることは、家庭、社会、学校の三者の協力があって始めて可能であり特に大人の反省と自覚によって実現されるものである。

夏の衛生に関する十二章

第一章　夏は健康度が低下すること

高温多湿は不愉快の至りである。日中の高温は働く意欲をくじき、その上悉されては青息吐息だ。

第二章　夏は赤痢菌の活動期であること

赤痢菌の活躍に最も都合のよい時期。高温多湿で天然"ブ明器"のような好待遇だ。

第三章　夏は蚊とハエの最盛期であること

彼等はともにわが世の春を欲歌する。人間のみならず牛、馬、豚、鶏でも屋はハエに、夜は蚊に、静養や安眠を妨げられる。

第四章　夏の病気は食物から起ること

暴飲暴食は病気のもと。生水生物を警戒して、安全な食物で健康を守ることが肝心。

第五章　夏は食中毒の時期であること

食物はいたみ易く、くさり易い。熱を通したとて安心できないことがあるから、新鮮な食物を選ぶことだ。

第六章　手洗いは完全確実にということ

食物汚染の原因は先ず手、それからハエ、ネズミの順となる。その意味から料理前、食前、用便後、洗濯後の手洗いは確実にしたいもの。

第七章　夏は下痢腸炎の多発期であること

寝冷え、食べすぎ、飲みすぎ、それに食物のいたみ易いことが原因。

第八章　あなたの子供はねらわれていること

寝冷えと食あたりは下痢のもと。かるい下痢にも赤痢はあるから、おかしいと思ったらすぐ医師へ。

第九章　疫痢から子供を守ろう

赤痢患者の大半は子供です。疫痢の死亡率は三割から五割に上っている。高熱、うわごと、けいれんがあったら疫痢を疑ってみること。

第十章　おかしな下痢はすぐ医師へ

過労と日照過度が発病原因。蚊にさされていたらなお危険だ。適度の運動と休養を守りたいもの。

第十一章　夏は日本脳炎が多く出ること

蚊にさされないよう強い紫外線と激しい運動は結核発病のもととなる。海水浴や山登りは健康診断をうけてからにすることが大切であろう。

第十二章　夏のスポーツは油断ならぬこと

燃料・時間・労力の節約

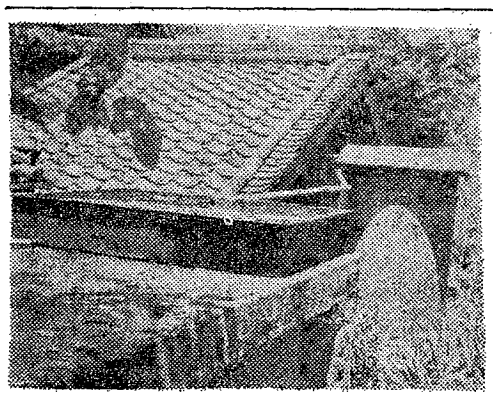
天日温水槽を作りましょう

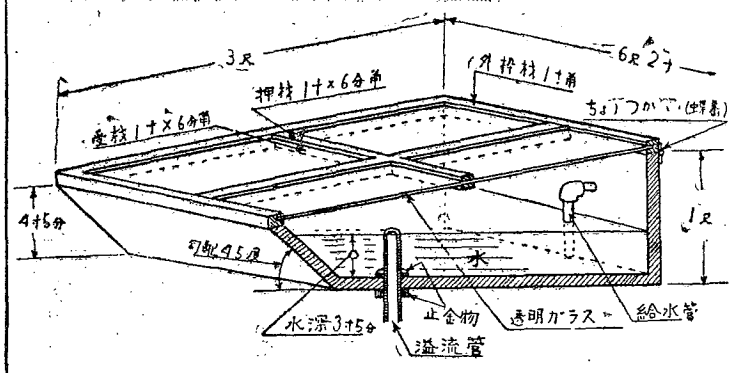
生活改善の普及とともに多くの家庭では、昔からのかまどをいろいろと工夫改善して燃料の節約に相当大きな効果をあげていますが、太陽熱利用タンクによってまたまた節約することができます。このタンクで水を温めると、冬でも摂氏三十度、夏は摂氏六十度くらいまで上昇させることができるので、特に風呂の湯として使うと（風呂の湯は四十度から四十三度くらいまでが適温）冬は少し炎くだけでよく、夏は水をうめなければならないほど熱くなります。

県では昨年、県下五カ所（那賀地方事務所、日高郡南部川村役場、有田郡金屋町役場、西牟婁地方事務所、農業試験場紀南分場）へ天日温水槽を設置して一般に展示し、普及につとめた結果、実施した人々から好評を博しています。燃料と時間と労力を節約して家庭生活の合理化をはかるために、天日温水槽を作りましょう。

天日温水槽にはいろいろの型がありますが、図のような普及型（一方傾斜、容量約八斗六升）なら大体九千円程度の経費でできます。水槽は外側も内側もコールタールまたは黒ラッカーで塗装しますが、内側はトタン張りにしてもよろしい。

【写真は天日温水槽】





畜産振興の基礎に

県の有畜農家創設事業推進計画

有畜農業によって農家経営の改善をはかろうとする県では、有畜農家創設事業推進計画をたてて積極的におし進めることになった。これは、農家が家畜（乳牛、役肉牛、めん羊）を購入しようとするとき、農協へ申込めば、農協で各農家の希望をとりまとめて県へ申請し、県では家畜導入計画に従って農林中金へ農協への融資をあっ旋するとともに、定められた率の利子補給をするというもので、すでに相当多くの実施希望がある。

県ではこの計画により、その土地に適した家畜を導入して畜産業発展の基礎にするために地帯別に導入する家畜の種類を大別しているから、農家の希望どうりに割当てられないこともあるが、町村や農協に熱意があり、有畜農業への実施計画が確立しているものから選定する。

【導入計画】乳牛は二百五十頭で、特に紀の川沿岸地帯、和歌山市近郊地帯、日高地帯、富田地帯に重点をおく。

役肉牛は従来の生産地帯の種牝牛および肥育地帯には特に去勢牛を奨励し、短期肥育と役利用により農家の収入増をはかる。めん羊は特に日高、有田両郡の山間地帯、中山間地帯に重点をおく。

【融資条件】購入単価の七割を融資されるが、融資単価が乳牛は四万五千五百円、役肉牛は一万五千四百円、めん羊は三千百五十円を超える場合は、超過分は融資されない。償還はいずれも一年据置で、乳牛は三年以内役肉牛は四年以内、めん羊は二年以内の元利均等年賦償還、利率は年一割五厘となっている。なお詳細は地方事務所か家畜保健衛生所へ相談の上、積極的に利用するよう望んでいる。

県政日誌

5月21日～6月20日

【五月二十一日】県教育委員会議▽警察官昇任試験（警部、警部補、巡査部長）

【二十二日】成人体力健康検査県推進協議会▽森永粉乳中毒患者精密検診打合会▽果樹病虫害動打合会▽県立田辺商業高等学校開校式

【二十三日】古座川ダム竣工式▽種鶏改良研究会

【二十四日】県町村会定例総会▽県信用漁業協同組合総会▽県下警察官拳銃射撃大会

【二十五日】吉野熊野地方総合開発審議会幹事会▽県下警察官柔道剣道大会

【二十八日】海南市飲料水対策協議会

【二十九日】在ブラジル県人会長竹中儀助氏来庁

【三十日】土木出張所長、次長会議

【三十一日】新生活モデル町村選定打合会

【六月一日】モデル住宅展示会（五日まで）▽軽油引取税徴収（五日まで）▽農業用ポンプ選定打合会

【三日】東京物産販売斡旋所農産品部落成式

【四日】定例部長会議

【六日】一本釣県外出漁に関する打合会（西牟婁地方事務所）

【八日】定例課長会議▽果実共同出荷販売事業打合会

【十日】勤労者職業技術大会和歌山県大会

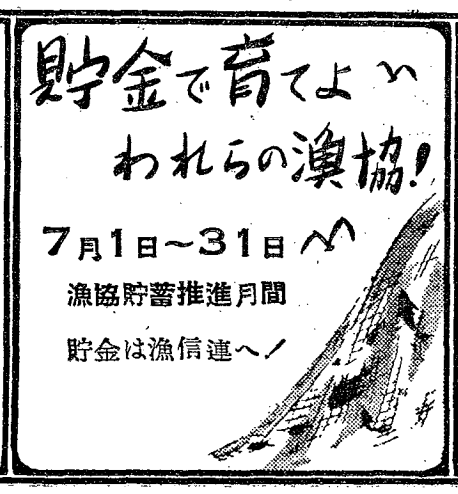
【十二日】参議院議員地方区立候補届出受付開始▽熊野森林開発計画による林道の実地測量を開始

【十四日】水防協議会▽県下警察官職務質問コンクール

【十五日】染色研究会▽暖地園芸座談会▽コチア産業組合呼寄移住者営農県営練習農場へ入所

【十八日】定例部長会議▽果樹病害虫標識審査会

【十九日】下里大橋竣工式



県商工共済組合 生る

不時の災いに万全の備え

さる六月十二日、県労働会館（和歌山市城内）で県商工共済組合の創立総会が行われた。これは、県商工課が長年にわたって県下一万七千四百七十六の商工業者の組織強化につとめてきたのが実を結んだもの。これより前、去る二十八年二月に県度量衡連合会が一万三千の商工業者を包含して起ちあがり、続いて三十年十月、県中小企業協同組合中央会が結成されて県下一本の組織が生れた。そして今後、相互扶助の精神で不時の災難からお互いを守ろうと、華々しく発足したのである。

当日、雨の中を各郡市代表者約五百人がつめかけ、また小野知事、大阪通産局宮本商工部長ら多数の来賓が出席し、活潑な意見の交換があって盛大のうちに会を終えた。

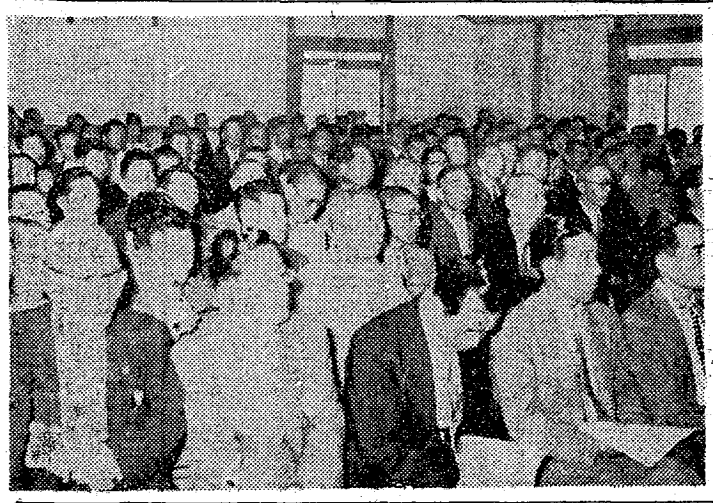
なお、この総会で次の各氏がそれぞれ役員に選ばれた▽理事長青柳真夫（紛河町）▽副理事長魚谷昌弘（和歌山市）瀬戸新一（御坊市）島田彦一郎（新宮市）

この組合設立の趣旨は、商工業者の強い団結を図ることにあるが、そのほかお互いが不時の災害に対して危険を分散し、起ち立りの機会を与えようというもので、今後、この組合の発展とともに小企業の健康保険、死亡保険、また子弟の奨学資金など盛りたくさんな計画が織り込まれている。

加入は県内商工業者で一口百円の出資金を支払えばよく、脱退の時は当然その出資金は返される。契約は一口十万円で最高五十万円まで加入できるが、今後この組合の発展とともに二百万円ぐらいに増額される。

掛金は平均契約額千円につき四円二十銭程度で、一般保険会社より平均四割程度低い利点をもっている。営業利益はすべて一般組合員に還元される仕組みになっている。

今年度の目標を六億円においているが、さらに県下全商工業者によびかけ融資源として最大の力を持ちたいと同組合幹部の意気込みは強い。＝写真は祝辞をのべる知事と満員の出席者



摘〃〃〃〃〃果はこうして

みかんの品質向上に力こぶ

ことしの温州みかんは二千五百万貫という大豊作を予想されているが、果実の成りすぎからくる品質低下を防ぐため、県では農協中央会、果実連、果樹園芸研究会などの協力を得て、強力な相撲摘果運動を展開することになった。

つまり、成りすぎをそのまま放置すると樹勢の衰弱がひどくなり、果実は小玉やくず物ばかりとなって値段が下る一方、肥培収穫出荷などの生産費がかさむことになって、文字どおり豊作貧乏を招くことは疑う余地がない。そこでことしの大豊作をきっかけに摘果を徹底し、みかんの商品価値を高めるとともに一挙に隔年結果（ことしされ）をも防止しようというもので、町村毎に推進班を組織して末端まで徹底させることになっている。

なお、摘果の要領は次のとおりだが、適期をのがさず思いきってやることと、みんなで共同して一樹も残さず完遂することが秘訣である。

【時期】　早生温州は七月中旬普通温州は七月中旬から八月上旬、夏みかんは八月下旬から九月上旬が適期。七月二十日から三十日までを特に普通温州の摘果旬間とする。

【方法】　樹冠全体にわたって密生部分を間引く全面摘果、亜主枝位の太い枝のものを部分的に全部摘果する局部摘果の二法があり、樹勢の強弱や結果量によってきめる。つまり隔年結果の習性があまりひどくない樹は全面摘果を、その習性が特に強い樹は局部摘果を採用するとよい。

【程度】　果実の間引きは全結果量の五割位を完全に行わないと翌年の裏成りを防ぐことができない。具体的には、一立方尺（成葉二、三十枚）当り早生温州で一―二個、普通温州で一個の割合で残す。夏みかんの場合は三立方尺（成葉百―百二十枚）当り一個残す割合となる。

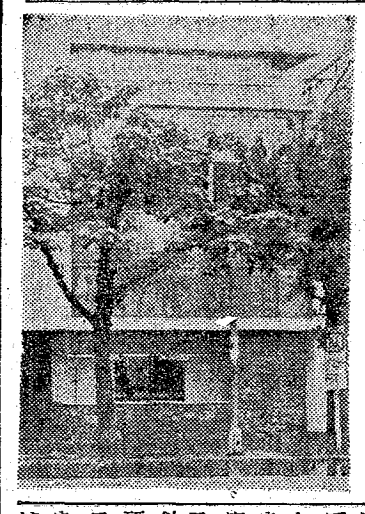
このような基準で、まず不良果へ直花果、無葉果、病虫被害果などを天成り果、弱枝徒長枝の着生果をちゅうちょなく摘果し、さらに密生果を間引く。もちろん結果年令に達しない幼樹や伸長させる主枝の先端についたものは全部摘果する。

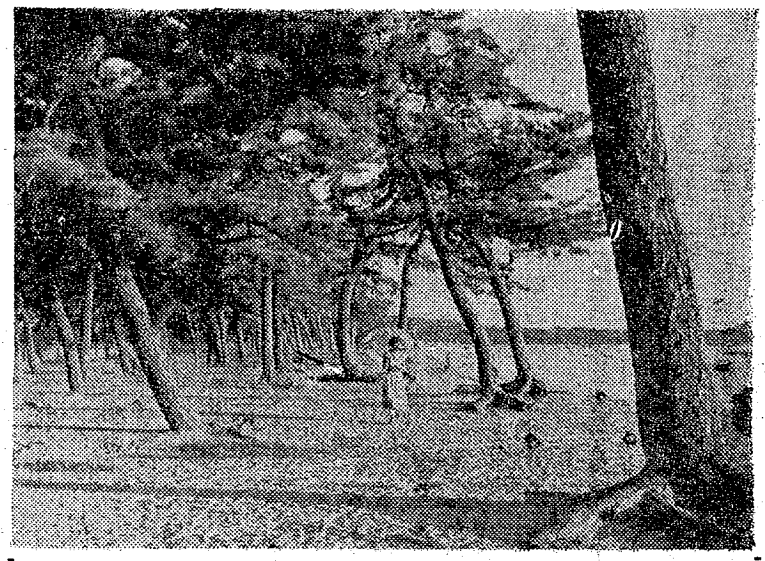
現地指導に主力

スギ ヒノキ 赤枯病一掃へのりだす

昨年は県下で各所のスギ、ヒノキに赤枯病が相当多く発生したが、このまま放っておくとますます蔓延して、大きな被害を受けることが予想されるので、県では徹底的な予防対策をたて、赤枯病の一掃にのり出した。つまり四月から十月まで、毎月十五日から一週間を定め、苗畑診断、被害苗の焼却、薬剤撒布、造林地診断、被害木伐採焼却などを実施しており、地区林業技術員を動員して現地指導に力を注いでいる。

スギ、ヒノキ赤枯病はサーコスポラ菌、ホーマー菌、ペスタロチヤ菌など二十数種の病菌によって蔓延するもので、苗木の下部の葉に黒点がついてこげ茶色となり、苗木全体におよぶとついに枯れてしまうという、スギやヒノキにとって最も恐しい大敵であるが十斗式ボルドー液を半月おきに十回位撒布すると完全に近く予防できるので、関係者の協力を求めている。





県下公園めぐり ②

田辺・南部海岸

紀勢西線南部駅で下車してバスで十分、長岡佐助翁が開設した千里遊園へ、また一旦一万本といわれる"梅の里"南部梅林を背にして船で二十分、巨鬱老樹があり、さながら原始的景観を呈す鹿島がある。一方、田辺駅で下車して船を利用すれば"紀の松島"と呼称される神島、元島、藤島などの島々を廻遊することができる。この近く、海水浴場として賑う扇ケ浜海岸は、点々と湾内に浮ぶ島々を距てて白浜、湯崎の岬を望み、白砂青松で根上りの松が例をなし、古くから歌枕として佳人に親しまれ、極めて風光明媚な海岸である。また田辺の山手には、ひきが天を仰いで雨を呼ぶような奇観を呈しているひき巌など、無数の奇岩奇石の横たわる仙境、奇絶境もある。

農産品部落成

都心に観光宣伝も兼ねて

東京物産販売斡旋所県

東京都千代田区神田旅籠町三丁目八の落成式は、大橋県経済部長、前田県会副議長、中谷県農販連会長、その他県下青果物村橋出荷組合代表、京浜間の荷受会社代表ら五十名が出席して六月二日、新築なった和歌山県東京物産販売斡旋所農産品部（）おこなわれた。

工費六百万円、鉄筋二階建で下が事務室、上が会議室のモダンな建物。人通りの多い表通りに面しており、一階ショーウインドに本県の観光ジオラマ（模型）を飾き、年四回とりかえて県観光地の四季を表わす仕組みになっている。

この農産品部は、昭和六年に当時の和歌山県農会が県内農産品の販売を促進するため東京都に駐在員をおいたのがはじまりでその後県物産販売斡旋所の設置とともに吸収合併し事業を引きついで来た。第二次大戦で一時閉鎖したが、二十四年に再び設置され年々業績は増え、三十年度では年間約五億円の斡旋成績をあげている。

主な斡旋物産は、みかん、柿、玉ねぎ、桃、大根、三宝柑、夏柑であるが、的確な市場調査と生産地指導によって東京都はもちろん、関東一円に和歌山県農産品の販路拡張が新象を機会に大いに期待されている。＝写真は新装の農産品部

家族計画の実態を調査

最近家族計画の必要性を認識して実行する人が多くなってきており、県でも積極的にその推進をはかってきたが、家族計画の実態を知るとともに、今後の普及をはかるとに必要な科学的指針を得るため、厚生省人口問題研究所の協力を得て、七月十五日現在で「家族計画実態調査」を実施することになった。県では調査の正確を期して価値ある資料を作るために、調査の対象となる人の理解と協力を望んでいる。

【対象】　愛育村または家族計画実施地区の中から、一万世帯を抽出して対象とする。

【期日】　七月十五日現在の実態を八月末までに調査する。

【方法】　保健婦などが対象になった家庭を訪問して、質問し記入する。

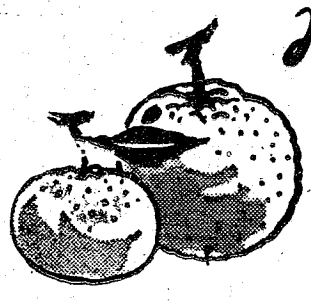
二十万人の眞心こめて

高野山に母子供養塔建立

霊場高野山奥の院参道に母子福祉供養塔が千壽百五十万円で建立された。この塔は二十万人にのぼる近畿二府四県の未亡人が一人十円の浄財を出し合って建てたもので、去る六月八日午後三時から知事代理荒木副知事や厚生省政務次官山下ハルエ女史吉見母子福祉課長ら来賓多数出席して盛大に開眼法要が営まれた。未亡人各自の名札を塔の下に収めて、この塔を中心に母子家庭が健全に育つよう、また未来永劫まで扶けあい慰めあって末永く心のよりどころとしようというものである。

摘果推進運動

みかんを摘みましょう



7月20日から30日まで

摘果旬間です

全国安全週間

7月1日→7日

市内版

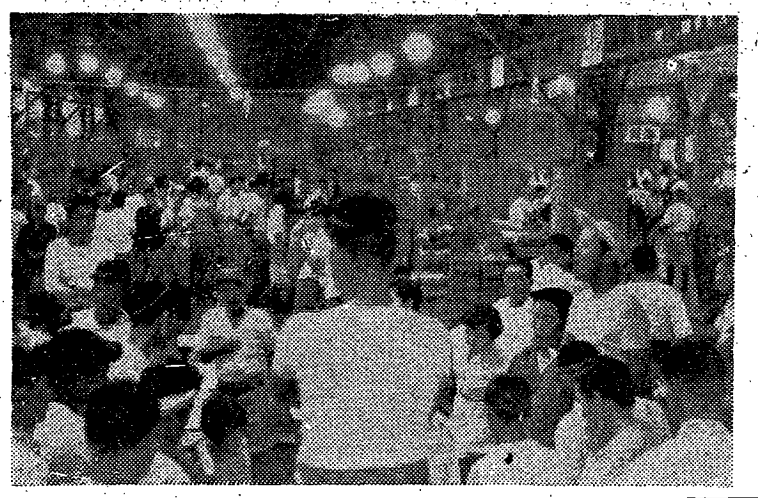
参議院議員選挙
▽信ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

一人泳ぎは危険

県教育庁、水難防止へ呼びかけ

今年も水泳のシーズンが訪れたが、毎年水による犠牲者が相当多く、昨年は百五十六名の溺者を数えており、このうち助けられたものは八十六名で、七十名の溺死者を出しているが、特に小学校下級児童の水死が多い。そこで県教育庁では去る六月十四日、県下の各小、中、高校に対し児童、生徒の水難防止の具体的な計画をたてるよう連絡するとともに、一般家庭の協力をも求めるよう次のように呼びかけている。

▼水泳前の健康管理に注意し呼吸器系疾患、循環器系疾患、てんかん、脚気、眼や耳の疾患、風邪、微熱のあるもの、病気(伝染)後直後のもの、その他疾病異常のあるもの、ツベルクリン反応が陽転後一カ年以内のもの、空腹時や食事直後のもの、月経時のものは水泳を禁止する。▼虚弱者、特異体質、胸腺淋巴線体質、心臓神経症、貧血症状をあらわすもの、肢体不自由児、前夜睡眠不足のものは水泳を制限する。▼とくに個人で水泳に行く場合①放課後や休日の水泳は家庭と密接に連絡をとる②一人で行つたり小さい者ばかりの水泳はしない③水泳する場合は保護者または大人の人と行く④おぼれかかつたときは大声で呼んだり、おび、竿板などをつかつて助ける簡単な救助法を知つておく⑤水泳中わるふざけをしない⑥その日の健康状態に注意する⑦水泳場の選定は保護者と相談すること、などが望まれている



日頃の腕を競う

警察官の職務質問コンクール

第一回県下警察官職務質問コンクールの県大会は、六月十四日和歌山城内労働会館裏で行われた。この日は、県下五ブロックの予選を通過した十六人の警察官が日頃の腕を競い、パトロールしながら二十分以内に三人の通行人に職務質問したり、所持品を調べたりして、ミシン外交員に紛していた自転車泥棒を逮捕するものであったが、仮装犯人をはじめ通行人になったのはいずれも同僚のベテラン警察官だけに、質問のツボをはずしてぬらりくらりと答えたり、ときには主客転倒することもあって審査員も思わず笑いをかみしめるなど、ほほえましいコンクール風景を展開した。各選手ともやわらかい言葉遣いのなかにもつくべきところはつくという、頼もしい民主警官ぶりを存分に発揮したが、この結果つぎの三名が今秋開かれる近畿ブロック大会に出場することになった。

一位　池下武男(和歌山東署)
二位　木村泰久(和歌山西署)
三位　海堀良夫(同)

【写真は職務質問の一こま】

事務所訪問 ①

県営和歌浦魚市場事務所

一日平均七―八千貫価格にして二百五十万円といわれる魚がセリ市でさばかれている県営和歌浦魚市場は、和歌山市観光のシンボル新和歌浦の表玄関にあるが、その一角に、県営和歌浦魚市場事務所がある。川崎三美所長外二名という少ない所員が、県内魚場はもちろん遠く四国、九州からつめかける魚船や陸路で大阪方面から入荷するトラックの群や、取引する問屋仲買人の荷車などで、ゴッタがえす魚市場内の整理や監督に、午前二時頃から励んでいる。

さらに昼間は問屋や仲買人の魚市場使用料の経理事務など魚市場運営に、ひいては漁業振興に、全くの献身的な努力をしている。

川崎所長は、数年後には、いま修築中の防波堤も完成して大型漁船も入港するようになり、魚の取引量も増加することは目に見えている。また、相場の変動によってできた残荷の魚を、新鮮度そのまゝに保存できる冷蔵庫を設置したい。

と、その抱負を語っている。

【写真は朝の魚市場】

身障者に貸付け

生業資金 申込みは十日まで

県では身体障害者に対して次の要領で生業資金を貸付けることになった。

貸付金額＝貸付を受ける者は一世帯一人とし、金額は三万円まで。

貸付期間及び利息＝期間は貸付を受けた月から一カ年の据置期間を含む、五カ年で、利率は年六分、据置期間は無利子。

貸付方法＝貸付を受けようとする者は、知事が定めた申込期間内(七月十日まで)に借入申込書を市福祉事務所を経て知事に提出すること。

貸付を受けるための要件＝身体障害者で、次の各号のいずれにも該当する者でなければならない。

①独立して事業を遂行する意思があり、しかも適切な事業計画を持っている者②銀行その他一般の金融機関から資金の融通を受けることが困難な者③債務観念が旺盛であり貸し付けた生業資金の償還が確実であると認められる者④一人以上の連帯保証人を持っている者。

修学と修業の二種類

母子福祉資金の貸付きまる

去る六月十八日、県立児童相談所で本年度第一回の母子福祉資金の貸付審議会を開催した。今回の貸付総額は二百二十九万四千円を二百九十五人に貸付けるが、種類は修学と修業の二資金で、和歌山市関係は次のとおり

◇**修学資金**　高校二十九件、二十四万三千六百円。大学六件十四万四千円、父母のない児童分(高校)二件、一万六千八百円。

◇**修業資金**　一件、九千円。

なお、母子福祉資金の貸付申請者の傾向は修学資金が多く、子供の教育に力を入れる母子家庭が目立ってきている。また母子家庭の母親の中には「他の資金の枠をはずしても、修学資金を増額してほしい」という声が出ている。次回の貸付は生業、事業継続資金などで、七月中に審議決定する。

今月の農事メモ

【管理】

○…桑書、風水害などに充分備え、潅排水を始め圃場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

○…果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送など取扱いに注意して、荷痛みを起すなど商品価値が低下しないよう充分注意すること。胡瓜、白瓜、茄子、とまと、まくわ、西瓜、各種の菜。

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況(株張、葉の色)を見て施す。肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で穂肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるかまたは全然施用しない施用田の場合、水田土壌の状態(肥沓、土質、水持ちの良否)により異なるが、普通水田では窒物は四百匁から六百匁(硫安換算で二貫から三貫位)を、十五日から二十三日頃までに施用する

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で、夏蒔甘藍は、品種も豊田夏蒔、野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。

抑制きゆうりは大和三尺、長日落合、近成四葉(品質良好であるが果型が良くない)などで上旬に播種、山間部では本月末までもよい。その他美濃早生大根、大阪日蓮、抑制菜京の播種を行う。

モデル分譲住宅当籤者決る

去る六月一日から五日間、和歌山市西浜で行われたモデル分譲住宅の公開抽せんは、同月二十日午前十時から和歌山商工会議所で行われ、申込者百三十三名のうち、各住宅の当せん者及び補欠者はつぎのとおりきまった(カッコ内は補欠)

一号住宅―竹中虎夫(岡島三男、奥野幸吉)二号住宅―西村四郎(植尻平一、小谷馬也)三号住宅―渡辺正之(若宮義春、栖原豊)四号住宅―松尾敏広(井手良雄、上田一)五号住宅―宮田昌紀(上杉文代、中川正)六号住宅―岸本益雄(塩谷弥一、仲出静)七号住宅―関富士英(木村康四郎、南清彦)八号住宅―松本厳雄(乾武俊、御本照雄)九号住宅―高山尚久(阪中伊作、岡本正三郎)十号住宅―榎本貞勝(田中一夫、渡辺一郎)十一号住宅―滝本鉄夫(下林弘、仲信一)

自衛官募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官(陸上、海上、航空)の本年度第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上約二百名、航空約五百名

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全の男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

蚊とハエを撲滅しよう

今各地で蚊やハエなどをなくする運動が活潑に行われています。地区全体の人が協力して住みよい町を作りましょう。

―写真は友田町で―

海草・海南版

参議院議員選挙
▽信ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

防災に万全の態勢
海南署で基本演習

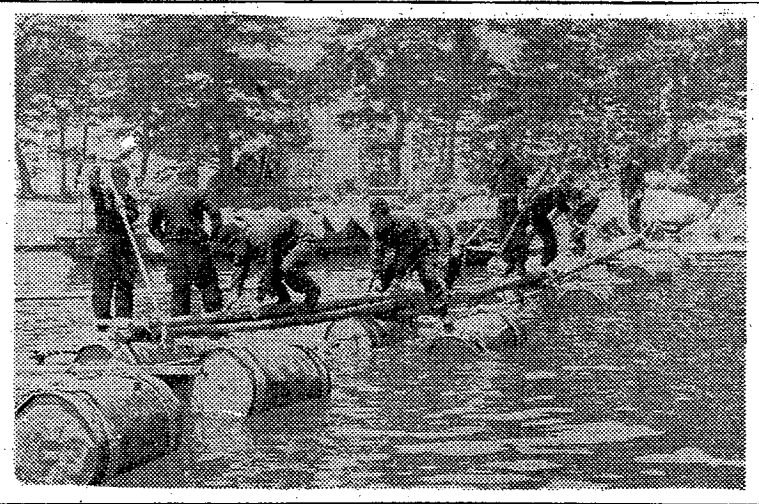
今年も風水害の季節がやってきたが、海南署ではこれに備えて去る六月十五日、午前九時からの満潮時を利用して、琴の浦温山荘で県下のトップをきって全員作業衣に身をつつみ、災害発生にそなえて、水防演習を実施した。

森本署長総指揮のもとに署員三十一名が参加して、正午まで防災の基本演習に汗だくの活躍を続けた。

演習は砂浜で俵に砂をつめて十のう桑造を行ったり、トラックのチューブを利用した簡易イカダや、三十メートルの入江で丸太と空ドラム罐を使って仮橋を架けるなどの諸訓練を行ったが、なかでもドラム罐の急造橋は優秀で、米俵一俵をかついで渡っても、びくともせぬ堅牢さであった。

なお県警本部、海南市消防署及び同消防団の幹部約二十名のほか市民多数が熱心に見学した。

【写真は仮橋をかけるお巡りさんの水防訓練】



自衛官を募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官（陸上、海上、航空）の本年度第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上約二百名、航空約五百名

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

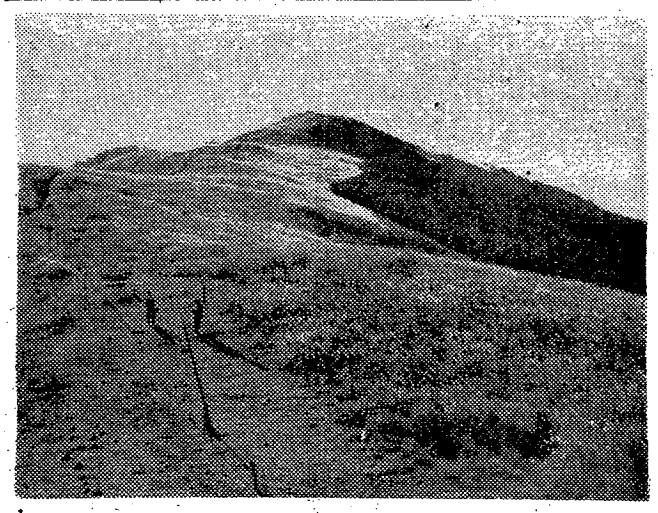
【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

優しく実地指導
よい子の交通安全

全国的な流行の波に乗って県内でも各種の自動車が激増し、交通事故の増加が心配されている折柄、県内に幼児の輪禍が数件発生し、世の親たちの注意を呼びおこしているが、海南署では特に幼稚園児に正しい交通安全教育を実施するため、去る六月上旬から係官がパトロールカーで各幼稚園や保育所を巡回、優しく園児の指導にあたっている。

すでに大野・内海両幼稚園児と内海保育所のよい子たちに右側通行、正しい横断の仕方道路上の遊びをやめようという三点に重点を置いて説明した後、大野中の道路上で、横断の仕方や警察官の手信号などの実地指導を行った。

このほか、去る六月十四日午前十一時三十分から一時間、黒江小、幼稚園児二百三十名にも説明と実地指導が行われ、小学一二年生はパトカーに乗車して運動場を一巡、よい子をよろこばした。この指導は順次市内周辺から郡部へ移行して実施する。



脳溢血が上位
海南保健所の死因別調査

海南保健所管内では、昭和三十年中の死因別調査をしていたがこの程まとまった結果によると数年前まで常に一位を占めていた結核が五位に下がったのが目立ち、一位は老衰以下別表のとおりとなっている。

昭和30年度十大死因別表

死因	死亡数
老衰	一三四・一人
脳溢血	一一二・七人
心臓疾患	九八・四人
悪性新生物	七七・〇人
全結核	六七・〇人
肺炎	四七・〇人
胃腸炎	四二・七人
自殺	三七・〇人
不慮の事故	三〇・六人
未熟児	二九・二人

（死亡数は人口十万人に対する死亡者の数）

各種医薬品の発達により、外部からの病菌による失患は著しく減少している反面、全身の自然老衰や、若い頃からの慢性病の中毒などのために、血管の病気がかえって増える傾向にあり、特に脳溢血に起因する死亡がふえている。

脳溢血を予防するためには、中年以後の人はつぎのような点に注意するよう保健所では呼びかけている。

▽頭痛や耳鳴、目まい、神経過敏、鼻出血、物忘れ、不眠肩こり、視力障害などの自覚症状がある場合は、すぐに医師の診断を受ける。

▽高血圧と診断された人は、過激な運動をさけ、心身の休養につとめる。▽生活の調整をはかり、精神の安静を保つよう、怒り、あせり、悲しみなど極度の精神感情をさける▽塩からいものをとらぬ。▽飲酒喫煙をつつしむ。▽医師に継続的診断を受ける。▽便通をよくのえる。▽肥満している人は食餌療法によって体重を標準に近づける。▽患者が規則正しい生活をするよう家の人がみんな協力する。

風水害に備えて
予備苗代を設置

毎年田植直後には殆んど定期的に、豪雨に見舞われて流失や埋没・冠水などで、水稲は非常に大きな痛手をうけているが、これら災害による苗の腐敗に備えて植替用予備苗を確保するために、海草農林事務所では、郡農業委員会連合会と協力して、紀伊村弘西の水田二反歩に予備苗代を設け、稲苗約六町歩分の種まきを終った。

この苗代は特に、災害発生の時期に適応した良苗を育成するために、整地から施肥・病害虫防除など作業全般にわたって、農林事務所農務課員と普及員が全員と研究を兼ねて行ったもので、不幸にして災害が発生して植替苗が不足したときは、充分に利用されるように同所では望んでいる。

【写真は予備苗代の種まき】

職場婦人の育児
月一回はぜひ検診を

赤ちゃんを立派に育て上げるには、昔風の育児法ではなく、現在の新しい方法をとることが最も大切です。三、四カ月頃から混合または人工栄養にする方がよく、コンクールで優良児として表彰された赤ちゃんの多くは混合または人工栄養児です。

例えば、生後三カ月の男子では三、四時間毎に授乳するのが普通ですが、あまり間隔が長すぎると、母乳量に不足はなくても乳児は充分な栄養がとれませんまた赤ちゃんをおんぶしていていつまでも泣かないからといって母親の都合のよい時間に与えることは、往々にして栄養不良になる場合が多いものです。

そのほかある赤ちゃん満一才の男子は、出生時の体重が二・七㌔で標準より三百㌘少なかったが、母の乳房が多くて順調に育ち、三カ月まではよく発育していました。普通四カ月頃から母乳の不足することが多く、特に職場に勤めているお母さんの場合は、母乳の不足が目立ち重い栄養障害を起すこともあります。

立派に育てるためには人まかせにしないよう、また月一回は保健所を訪れて相談するなど、身心ともに愛児の発育にいつも注意しましょう。

身体障害者に生業資金を貸付け

県では身体障害者に対して次の要領で生業資金を貸付けることになった。

貸付金額＝貸付を受ける者は一世帯一人で三万円まで。

貸付期間及び利息＝期間は受けた月から一カ年の据置期間を含む五カ年で、利率は年六分（据置期間は無利子）

貸付方法＝貸付を受けようとする者は、知事が定めた申込期間内（七月十日まで）に借入申込書を海南市では福祉事務所を、他町村は各町村役場を経て知事に提出すること。

貸付を受けるための要件＝身体障害者で①独立して事業を遂行する意志と適切な事業計画を持っているもの②銀行その他から資金の融通を受けることが困難な者③償還確実の者

海草福祉事務所だより

▽上旬△一戸十円変の運動。▽中旬△身体障害者の巡回相談。▽下旬△夏季臨海学校開設。

おわび　前号第一面の写真を組み違えたものが一部に配布されたことをおわびします。

涼を呼ぶ夏の生石高原

県下五番目の県立公園としてまた変化に富んだハイキングコースやキャンプ地として有名な生石高原は夏のおとずれとともに清涼する若人や家族連れの人たちでにぎわっている。

この高原は、標高八七〇米の生石山を中心として海南、有田の二郡にまたがりその草原、幽谷森林や一目十万本を誇る東畑梅林、黒沢山のソゲの大群落、亀地公園など勝れた景観で知られている。

今月の農事メモ

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況（株張、葉の色）を見て施す。肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で穂肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるかまたは全然施用しない施用田の場合、水田十㌃の状態（肥沓、土質水持ちの良否）により異なるが、普通水田では窒物は四百匁から六百匁（硫安換算で二貫から三貫位）を、十五日から二十三日頃までに施用する

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で抑制きゆうりは大和三尺、長日落合、近成四葉（品質良好であるが果刺が良くない）などで上旬に播種、山間部では本月末までもよい。その他美濃早生大根、大阪日菜、抑制菜豆の播種を行う。

夏蒔甘藍は、品種も豊田夏蒔二号、長岡交配四季穂甘藍、野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。

【管理】

○…旱害、風水害などに充分備え、灌排水を始め厠場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

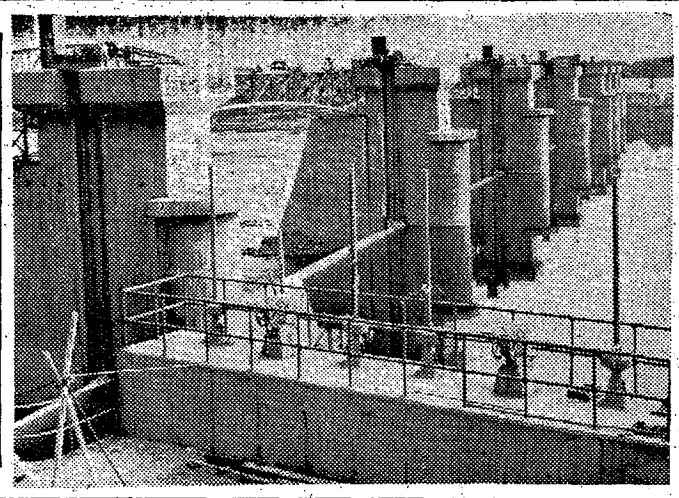
○…果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送など取扱いに注意して、荷痛みを起すなど商品価値が低下しないよう充分注意すること。胡瓜、白瓜、茄子、とまと、まくわ、西瓜、各種の菜。

那賀版

参議院議員選挙
▽信ずる人を　正しく選べ
▽見定めよ　立派に責任果す人

沈涵工法の可動堰
全国一の岩出井堰完成

紀の川南岸の小倉、和佐、和歌山市と北岸の山崎、山口、川永原川、有功の水田二千八百八十四町二反歩に灌漑用水をおくる待望の新岩出井堰は、総工費三億九千二百八十万円を投じて先



月末に完成した。

去る昭和二十八年の七・一八水害（七十三号台風）によって岩出六カ井、小倉井、宮井、四カ井の四井堰が壊滅し、その機能が完全に停止された。その後十津川紀の川総合開発の一環としてこの四井堰も岩出井堰として統合されることになり、昭和二十九年二月に県営事業として工事が進められたが、同年十月国営事業に委譲され、満二年四カ月にわたる昼夜兼行の工事を続けてできあったもので、六月初旬から那賀、海草、和歌山市へ送水を開始した。

この井堰の完成によって、年々災害を受けていた抗打工法による原始的井堰がなくなり、全国的にも稀な沈涵工法による永久的井堰となって、水による災害の心配はなくなった。井堰は全部可動堰で、ボタンを押すと電動機の力によって井堰の開閉が自由であり、停電のときはディーゼル・エンジンで自家発電ができる装置になっているほか、手動でも開閉できる三重操作を採用し、指令室からの遠隔操作ができるようになっている。

なお水は左右両岸から取入れ左岸取水口はトンネルにより連絡水路に接続しており、日本一の井堰といわれている。

【写真は完成した岩出井せき】

一町村一組合に
森林組合の強化はかる

去る六月十六日、地方事務所会議室で郡内十二森林組合係員会議が開催されたが、その結果次の諸点をあげて今後の推進方法を協議した。

①十二森林組合中、約半数は名ばかりであるほか、町村合併の結果一町村内に三組合もあったりして運営上非常な不便もあり能率的にも低下しているので、一町二以上の組合は合併して強力な組合を結成する②従来の造林事業はもちろんのこと、新しくパルプ材の生産育苗などの経済事業の推進を図る③特に林業融資による組合員への貸付事業を活発に行い、組合と組合員の密接な関係をはかって、組合を向上させる。

なお、現在五つの組合が合併を進めており、また林業融資面では県から伐採調整資金四百万円が配分されて、四つの組合が借入申込の手続をとっている。

町村合併に拍車
八月と九月に新町誕生

町村合併促進法の有効期限をこの九月末に控え、岩出町外四カ村の合併と、安楽川町外二カ村の合併によって、那賀郡にまた二つの新しい町が生れる。

【その一】　岩出町、山崎村、根来村、上岩出村の合併は早くから話題に上っていたが、去る五月はじめ関係町村と地方事務所、郡町村合併啓発委員の間で急速に合併熱が高まり、これと併行してこれまでにも岩出町附近の合併に強い希望をもっていた小倉村の一部（大字山崎及び大字上三毛の舟戸地区）の分村合併が認められ、九月を目標に着々準備が進められている。

この新町は人口一万三千、面積四十平方粁余で、打田町につぐ本郡第三の大きな町になる。紀の川の鮎の産地として名高く、生産量日本一を誇ってきた本郡の特産"玉ネギ種子"も数年前からベト病、スリップス衣腐病の大発生によって凶作が続き、生産者の悩みは深刻

また根来寺は紫の名所として全国に知られ、とくに京阪神地方からの観光客が多く、観光町として大きな期待がよせられる。

【その二】　安楽川町、調月村、奥安楽川村の三町村合併も去る五月三十日に話がまとまり、八月上旬に桃山町が生まれる。その間、鞆淵村や細野村を含めた五カ町村合併の話題もあったが一応見送って三カ町村の合併となった。この町は三部地方では二番目の町で、人口九千四百人面積約四十平方粁で、東部と北部には桃林があり、また、南部には県下に誇る美林と林産物が包蔵されている。

なお、これで本郡の町村合併は鞆淵村と小倉村を残すのみとなった。

新技術を入れて
松茸増産に力こぶ

去る五月二十二、三日の両日粉河で県主催の松茸増産技術講習会が開催された。当日は広島県の松茸栽培の權威者金行幾太郎氏を招き、県下から林業技術員十五名と郡内の森林組合職員および山林所有者十八名が参加して熱心に受講した。

松茸は山林副産物として重要であるので、地方事務所では松茸増産の試験林を十カ所程度設置し、新しい技術を導入して大いに増産する計画である。

採種玉葱の増産に本腰
病害防除の試験地設置

生産量日本一を誇ってきた本郡の特産"玉ネギ種子"も数年前からベト病、スリップス衣腐病の大発生によって凶作が続き、生産者の悩みは深刻

で、作付面積も昭和二十七年頃の約五分の一になり、僅かに昔の面影を維持しているにすぎない現状であるが、地方事務所及び郡農業振興協議会では採種玉葱の衰微を心配して打田町上野に採種玉葱病害防除試験地を設け、病害防除に日夜研究を続けている。

この成果は七月上旬には判明するので、採種玉葱の生産者から非常な期待をもたれている＝写真は試験地でスリップスと花腐病の防除をする地方事務所員

小玉より大玉を
柑橘の摘果運動展開

三郡所報の全県的な柑橘摘果運動に呼応して、地方事務所と果実連合会那賀支部では「小玉三つよりも大玉一つ」かモットーに摘果の徹底をはかり、大玉優良品の産出に最善をつくすことになり、来る七月二十日から三十一日までを摘果旬間とし摘果運動を展開することになった。

この期間中は普及員、果樹研究会、農業協同組合、四Hクラブ、友の会、学校関係などあらゆる組織を動員して、郡内約一千町歩の柑橘園五割摘果完遂を目標に啓蒙宣伝するほか、指導陣を強化して指導に当り、優良モデル地区には所長賞及び団体賞を贈ることになっている。

自衛官を募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官（陸上、海上、航空）の本年度第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上約二百名、航空約五百名。

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

今月の農事メモ

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況（株張、葉の色）を見て施す。肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で穂肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるかまたは全然施用しない施用田の場合、水田土壌の状態（肥沃、土質水持ちの良否）により異なるが、普通水田では窒素は四百匁から六百匁（硫安換算で二貫から三貫位）を、十五日から二十三日頃までに施用する。

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で夏蒔甘藍は、品種も豊田夏蒔二号、長岡交配四季穂甘藍、野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。

【管理】

○…旱害、風水害などに充分備え、灌排水を始め圃場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

○…果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送など取扱いに注意して、荷痛みを起すなど商品価値が低下しないよう充分注意すること。胡瓜、白瓜、茄子、西瓜、各種の菜類などを収穫する。

抑制きゅうりは大和三尺、長白落合、近成四葉（品質良好であるが果型が良くない）などで上旬に播種、山間部では本月末までにでもよい。その他美濃早生大根、大阪白菜、抑制菜豆の播種を行う。

よい子の見学を歓迎
親しまれる保健所が目標

「先日はおいそがしいのに、幻灯やためになるお話しをして下さって大変よい参考になりました。私たち一同は、おじさんに教わったことを実行していきます。……」

去る六月十二日、岩出保健所へ那賀小学校六年生のよい子たちから可愛らしい礼状が届いた。これは、四年生と六年生の教科課程に保健所や伝染病に関するテーマがあるので、六月八日に同校六年生三十七名が一日保健所を見学し、係員からいろいろと説明してもらったお礼である。

保健所では管内のヘルス・センターとして、県民から親しまれ利用されることを目標にしているので、こうした見学を通じて、よい子たちに保健所を正しく認識してもらうことは、一石二鳥の結果をもたらすものとして喜んでいる。

そこで、各学年に応じた見学者の説明計画をたて、できるだけ興味をもたせ、しかもわかりやすく親しみやすい方法で、保健所の仕事や特色、病院や診療所と違うところ、保健婦の仕事などのほか、身体の構造やはたらき、夏の伝染病などの問題を、ポスターや幻灯などで解説することにしている。

なお、保健所ではできるだけ多くのこどもたちの見学を歓迎している。＝写真は三木次長の説明を聞くよい子たち

伊都橋本版

一人泳ぎは危険

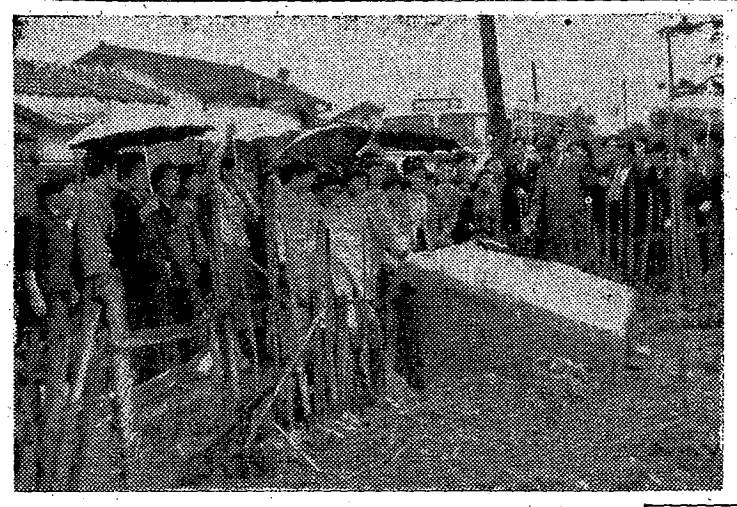
県、水難防止へ呼びかけ

今年も水泳のシーズンが訪れたが、毎年水による犠牲者が相当多く、昨年は百五十六名の溺者を数えており、このうち助けられたものは八十六名で、七十名の溺死者を出しているが、特に小学校下級児童の水死が多い。そこで県教育庁では去る六月十四日、県下の各小、中、高校に対し児童、生徒の水難防止の具体的な計画をたてるよう連絡するとともに、一般家庭の協力をも求めて次のように呼びかけている。

○…水泳前の健康管理に注意し呼吸器系疾患、循環器系疾患、てんかん、脚気、眼や耳の疾患、風邪、微熱のあるもの、病気恢復直後のもの、その他疾病異常のあるもの、ツベルクリン反応が陽転後一カ年以内のもの、空腹時や食事直後のもの、月経時のものは水泳を禁止する。

○…虚弱者、特異体質、胸腺淋巴腺体質、心臓神経症、貧血症状をあらわすもの、肢体不自由児、前夜睡眠不足のものは水泳を制限する。

○…とくに個人で水泳に行く場合、①放課後や休日の水泳は家庭と密接に連絡をとる。②一人で行ったり小さい者は大人の人と行く。③おぼれかかったときは大声で呼んだり、おび、竿、板などをつかって助ける簡単な救助法を知っておく。⑤水泳中わるふざけをしない。⑥その日の健康状態に注意する。⑦水泳場の選定は保護者と相談すること、などが望まれている。



参議院議員選挙
▽信ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

種目大巾に変更

今年の成人体力健康検査

今年の成人体力健康検査は例年通り、来る八月一日から十月三十一日まで各町村単位に実施されるが、種目が次のように大巾に変更しているので、受検者(昭和十二年一月一日から同年十二月三十一日までに生れたもの)はよく注意して受けるよう県では呼びかけている。

主な改正点()内は従来の種目 ①五十米疾走(男子百米、女子五十米) ②立巾跳(走巾跳) ③懸垂ひじ屈げ(昨年と同様) ④ソフトボール投げ(男子砲丸投、女子ドッチボール投) ⑤バービーテスト(男子的あて、女子平均運動)

上田君ら入賞

児童のよい歯のコンクール

管内の小学校児童を対象とした"よい歯のコンクール"は、伊都地方指導室と歯科医師会が共催で、六月十二日に橋本小学校で開催された。この日、田端郡歯科医師会長はじめ三十五人の歯医者さんが、管内二十六校から選ばれた百二十九人(男児六十二人、女児六十七人)のよい子の歯を審査した結果、つぎのとおり入選者がきまり、それぞれ表彰された。

【一年生】一位=上田晴久(三谷小) 二位=友淵秀晴(笠田小) 三位=坂本道子(渋田小) 見鏡秀夫(九度山小) 西岡康子(妙寺小)

【二年生】一位=美濃部博紀(九度山小) 二位=服部正仁(信太小) 中谷清美(天野小) 三位=平尾みゆき(三谷小) 上田正照(恋野小(山本登代(橋本小)

【三年生】一位=坂本明(渋田小) 二位=篠田けい子(三谷小) 久保主税(古沢小) 三位=西岡治男(笠田小) 佐田喜次(天谷小) 大谷京子(天野小)

【四年生】一位=冷水節子(隅田小) 二位=花谷徹夫(笠田小) 島崎富代(九度山小) 三位=吉岡利恵(久保小) 松上恵子(橋本小) 寺坂賢(高野口小)

【五年生】一位=平田よし(信太小) 二位=堀田省(橋本小) 水落良市(学文路小) 三位=松下妙子(応其小) 山本和(笠田小) 前敬一(高野山小)

【六年生】一位=広本慶子(応其小) 二位=坂口一幸(嶮竹小) 中谷育子(清水小) 三位=森田ゆき子(三谷小) 大西正明(恋野小)

なお各種目とも男女共通となっている。

「註」バービーテスト=直立の姿勢から手を両足先約三十糎につき、飛んで両足を後にのばし腕立ふくがの姿勢になり逆の順序で元の姿勢にかえる。この運動を何回もくりかえす。

〝勉強になりました〟

婦人保健会、西宮を見学

婦人衛生や一般衛生思想の普及と相互の親睦を目標に二年前に発足した伊都婦人保健会(婦人協議会、友の会、未亡人会の各会員で構成)では、本年度の事業の一つとして去る五月二十七日、高野口保健所が主体となって、幹部約七十名が"蚊とハエのいない町"の先進地である西宮市津門地区を見学した。

一行は大型バスで、途中殺虫剤工場を見学した後目的地へ着き現地保健所員からいろいろ説明を聞いたが、地区の各層全員が協力して駆除につとめ、好成績をあげたことのほかに、この運動を通じて得た大きな収穫は、「家庭の全員が協力して物事に当ること、つまり、青年団、婦人会、PTA、社会福祉会などの各種団体が、いっしょにものを考え、協力して仕事をするようになったことです」という説明に深い感銘を与えられた。

=写真は改善野菜の説明を聞く一行

新生活を推進する人々 ⑨

小地域から盛り上げる

上田トモエさん

恋野地区友の会々長として昨年から活躍している上田トモエさん(53)の所属する中道地区には、去る二月に「橋本市中道生活改善期成同盟」が生れ、新生活の「実践改善申合事項録」を作って各戸へ印刷配付し、冠婚葬祭や病気見舞などの面に着々と実践の実をあげている。これは、この地区の婦人の協力によるものであるが、その指導的立場にある上田さんの功績を見過すことはできない。新生活推進伊都地方大会で知事表彰を受けた上田さんはこの運動について次のように語った。

「中道地区の推進態勢は一応整いましたが、申合事項の中に、にない貯蓄や助け合いの面も推進したいと思っています。中道地区の影響が他の区域にもだんだん浸透していきますが、恋野会地区をこの水準まで引き上げるのが念願です。この運動は、みなさんの協力があって始めてできるものです。」と述べられている。

多い〝現状維持〟

橋本市 汚物処理アンケート

橋本市では同市直営の古佐田及び東家の千四百五十世帯を対象に、汚物処理とふん尿処理のアンケートを実施したところ、二百七十一の回答を得た。主な意見は次のとおり。

▽汚物処理について 現状のままでよい(一九〇) 何教を増せ(七八) 自己処理(三)

▽ふん尿処理について 現状の直営のままでよい(二三四) 一般業者に請負わせ(二六) どちらでもよい(五) 公営、私営で競争させる(三) 自己処理(三)

橋本に防犯自治会生る 橋本市防犯自治会結成式は五月十九日橋本小学校で約百名を集めて挙行、吉田市長の挨拶に続いて遊佐消防長らの祝辞があり会則審議や防犯運動の方法などを協議した。なおつぎのとおり役員を選任した。

▽会長=吉田市長▽副会長=木村茂(橋本) 森本英一(隅田)▽総務部長=北村憲治(山田)▽防犯部長=森脇美澄(紀見)▽青少年補導部長=井上正美(学文路)

自衛官を募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上約一百名、航空約五百名

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

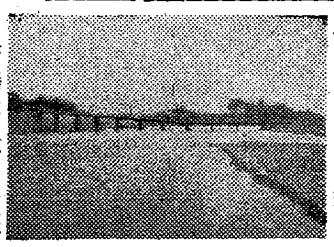
【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

【受付期間】八月三十一日まで

渡船に終止符

紀の川に岸上橋完成

岸上と学文路を結ぶ紀の川の渡し舟は、ちょっとした増水でたちまち不通となり、利用者を困らせていたが、県営で架設していた岸上橋が六月一日に完成、地元民の足の不便を解消した。岸上橋は上径百四十九万円、木造単桁橋で延長百十尺、巾員二・八尺である。=写真は岸上橋



今月の農事メモ

レコードになった九度山音頭

〜思いかなえば 雨引山も 晴れてかけます 虹の橋

ラジオ体操の伴奏のおじさんで有名な丹生健夫氏=九度山中学校長丹生正夫氏実弟=の尽力で郷土民謡九度山音頭がレコードに吹き込まれ、町民をよろこばせている。作曲、編曲とも丹生氏の手になり、三味線豊吉さんの協力で五月十五日に録音したもの。

水防長に戸西氏 見好村水防団の新陣容

雨期に備えて見好村水防団では三十一年度水防計画を作り、人員の配置、資材器具の整備など非常事態への対策を完了した。主な役員は次のとおり。

水防長戸西倍一▽団長中泉和夫▽副団長火沢重夫、山添義明、南国夫▽分団長坂上正雄(三谷)東野正美(渋田)森脇靖起(四邑)山中義輝(天野)

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況(夏蒔甘藍は、品種も愚田夏蒔株張、葉の色)を見て施す。二号、長岡交配四季穂甘藍」肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で穂肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるか、または施用しない。

施用田の場合、水田土壌の状態(肥沃、土質水持ちの良否)により異なるが、普通水田では窒素は四百匁から六百匁(硫安換算で二貫から三貫位)を、十五日から二十三日頃までに施す。

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で夏蒔甘藍は、品種も愚田夏蒔野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。」

【管理】

○…旱害、風水害などに充分備え、灌排水を始め圃場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

○…胡瓜、白瓜、茄子、とまと、まくわ、西瓜など果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送などで上旬に播種、山間部では本月末までにでもよい。その他美濃早生大根、大阪日菜、抑制菜豆の播種を行う。

有田版

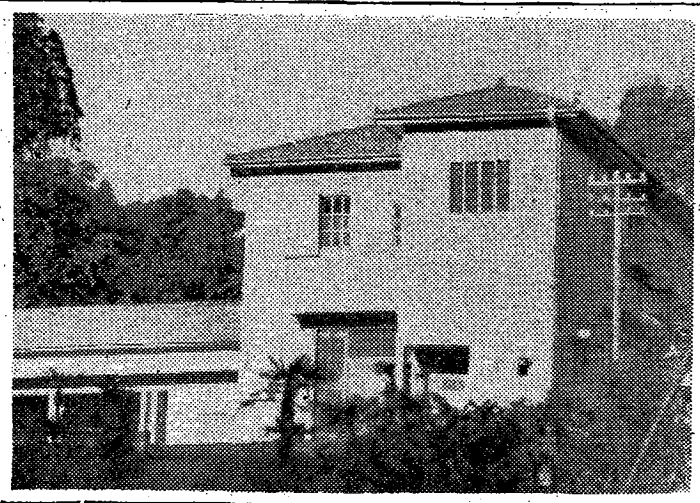
治山事業を強化

有田川奥地 山腹砂防や水源林造成で

憑依のような七・一八水害から満三年を経過した現在、有田川の下流地域では決かいした堤防も殆んど完全に復旧し、耕地も整然と区画整理された立派な水田に生れかわって、ほう大な機械力を投入した復旧ぶりは世人の眼を奪うほどの進展ぶりを示した。しかし上流地域の復旧はいろいろの事情から立ちおくれているので、県では本年度は奥地復旧に重点をおくこととし、全力をあげて工事の進捗をはかっている。

すなわち有田川流域の河川事業の重要性と奥地被災箇所の急速な復旧を促進するため、昨年から清水町板尾に有田川治山事務所を設置、清水町上流区域と伊都郡花園村の復旧と治山施設の強化拡充につとめているが、治山事務所では二十九年にできた事業計画に従って、逐次工事を進めており、この計画によると、先ず流出する土砂を止めるため流域の主な谷に砂防えん堤を作って下流の河床が上るのを防ぎ、崩壊林地に山腹砂防工事を施工して山崩れの拡大を防ぐとともに、雨水の流れを調節する役目をもつ水源林を造成することなどを主な事業目標としている。なお本年度に実施される工事は次のとおり。

砂防えん堤十六カ所＝六百七十万円▼山腹砂防四カ所＝六百万円▼水源林造成百町歩＝三百五十万円＝写真は五月二十三日に落成式をあげた有田川治山事務所



参議院議員選挙
▽傷ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

計画的に根気よく

協力して蚊とハエのない町へ

"蚊とハエをなくして住みよい郷土を"と、県では新生活運動の一環として蚊とハエの駆除を強力に推進しているが、管内でも金屋町、有田市糸我町、広川町、湯浅町田栖川などで大きな効果をあげている。

蚊やハエは伝染病の媒体となるほか、これらがなくなればいろいろな面で利益があるから、つぎの点に留意して計画的に、しかも根気よく、地区全体の人々が協力して共同で駆除することが大切である。

【蚊】水の流れの悪い排水溝やドブなどを清掃するとともに、空びんや空かんなど雨水がたまってボーフラが発生しやすい水溜りをなくする。

【ハエ】便所の汲取口を修理または改造して、ハエが出入りできないようにし、殺虫剤を撒布してウジを死滅させる。ゴミは箱ふたを完全にし、畜舎はたびたび掃除して週一回は敷わらを取換える。雑舎も同様にする。

▽水の便がよければ、タコツボなどへ夕方一一二寸を灌水すれば、果実の肥大を促進するのに効果的である。

規律正しい生活を

よい子の夏休みへ注意

夏休みは、児童生徒が学校生活から解放され、自主的な計画に従って自由な生活を楽しめるときです。しかし、反面無秩序な行動や放縦な生活におちいりやすく、毎年事故の半数はこの期間に発生しています。

そこで有田地方指導室では、子供たちに規律ある生活をおくらせて夏休みを有意義に過させるとともに、こうした事故から守るために、家庭や一般社会の人々に次のとおり協力を望んでいます。

▼夏休みは子供たちの心身の休養期間であるとともに、自主自律の生活態度を育成する期間であることを深く認識すること。

▼不規則な生活が習慣化しないように規則正しい生活をさせ、特に交友関係に注意して夜遊びや好ましくない遊びをさせないこと。

▼積極的に水泳や登山、キャンプなどを行って、悪に染まるスキを作らないことも必要なお、子供の指導に当って学校や父兄の不安の二つは、地域社会そのものが健康的でない場合が多いことです。一般社会の人々も充分自覚して、営利的に行う行事や施設であっても、子供たちの心身発育の上に不健康なことのないように配慮してほしいものです。

あぶない一人泳ぎ

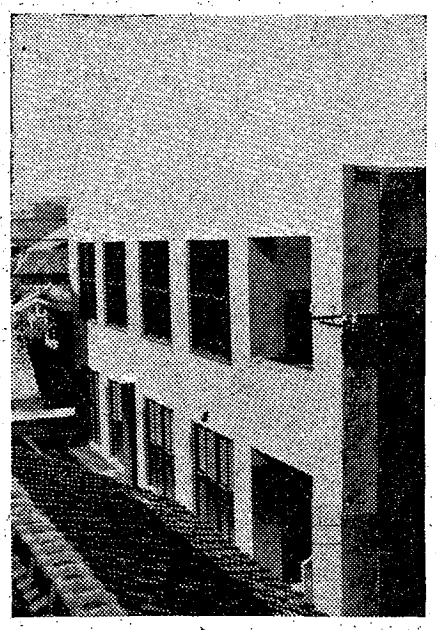
健康管理には特に注意を

毎年水の犠牲が相当多く、昨年は溺れた者百五十六人のうち助けられたのは八十六人で、七十人の溺死者を出しており、特に小学校下級児童の水死が多い。そこで県教育庁では六月十四日に県下の各小・中・高校に対し、児童生徒の具体的な水難防止対策をたてるよう連絡するとともに、一般家庭の協力を望んでいる。注意事項は次のとおり。

▼水泳前の健康管理に注意し呼吸器系疾患、循環器系疾患、てんかん、脚気、眼や耳の疾患、風邪、微熱のある者、病気回復直後の者、その他疾病異常のある者、ツベルクリン反応が陽転後一カ年以内の者、空腹時や食事直後の者、月経時の者などは水泳を禁止すること▼虚弱者、特異体質、胸腺淋巴腺体質、心臓神経症、貧血症状をあらわす者、肢体不自由児、睡眠不足の者などは水泳を制限すること▼特に放課後や休日に個人で水泳に行くときは、次の点を注意すること。①家庭と密接に連絡をとること②一人で行ったり、小さい者ばかりで行ったりせず、必ず保護者かこれに代る大人と行くこと③溺れかかったときは大声で人を呼ぶこと、また帯や竿板などを使う簡単な救助法を知っておくこと④水泳中に無ふざけをしないこと⑤その日の健康状態に充分注意すること⑥保護者と相談して選定した場所で泳くこと。

できたぞ新講堂

吉備高校で待望の落成式



さきに五千四百坪の大運動場を新設し、続いて近代的な図書館を完成した県立吉備高等学校では、さらに多年の懸案であった講堂を建設した。新講堂は鉄筋コンクリートで延二百四十坪、一千人を収容できるほか、階上に会議室、階下に校長室と応接室を併設し、設計上の苦心のあとがうかがわれ、一千五百万円の工費と八カ月の月日を費して六月に竣工、七月一日に盛大な落成式を挙げた。

屋内の調度や照明は最新式のデザインをとり入れ、拡声装置やドン帳なども完備しており、地方の文化センターとして至れり尽せりの設備を誇っている。なお、従来の旧講堂は道場、雨天体操場として活用される。

＝写真は完成した新講堂

大切な敷草

柑橘園夏の土壌管理

夏の柑橘園は、枝や葉の充実とともに水分の蒸散量も多く、果実の肥大も盛んになるので水分の要求量が大きくなる。また地温も高くなり、根の生育限界を超えると、水分が欠乏して果実の肥大が進まず、裂果の原因にもなり、さらには来年の着花にも響いるので、地方事務所では敷草期の土壌管理についてつぎのように注意している。

▽水分を保持するためにも、また地温を調節する意味からも、効果の大きい敷草を充分にすること。

今月の農事メモ

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況（株張、葉の色）を見て施す。肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で種肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるかまたは全然施用しない施用田の場合、水田土壌の状態（肥沃、土質水持ちの良否）により異なるが、普通水田では窒素は四百匁から六百匁（硫安換算で二貫から三貫位）を、十五日から二十三日頃までに施用する。

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で夏蒔甘藍は、品種も豊田夏蒔二号、長岡家配四季穫甘藍、野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。

○…早蒔甘藍は、品種も豊田夏蒔備え、播種は早めに温床の栽培管理に留意する。風害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

○…果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送など取扱いに注意して、荷痛みを起すなど商品価値が低下しないよう充分注意すること。胡瓜、白瓜、茄子とぎとぎ、まくわ、西瓜、各種の菜などを収穫する。

【管理】

○…旱害、風水害などに充分備え、灌排水を始め圃場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

相談室

山林の伐採調整資金借入について

Q 伐採適合に達しない山林を少し持っている者ですが伐採調整資金を借入れるのに必要な手続を教えて下さい。

（清水町K生）

【答】借入れのできるのは民有林の普通林（利用伐期令から適正伐期令まで）で、伐採制限をうけた林分の所有者に限ります。融資額は県の経営指導員が評価した山林の八割を限度として最高三十万円まで、利率は年四分、償還期限は対象山林が適正伐期に達するまで最高二十五年以内となっています。なお三十一年度分はすでに希望調査も終り、有田郡のワクも千二百万円と決定しているため間に合いませんが、手続きの詳細については森林組合が林業技術員にお問合せ下さい。

【林務課】

自衛官募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官（陸上、海上、航空の本年度）第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万三千百名、海上約二百名、航空約五百名

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

県営アパート完成

本年一月から建設中であった湯浅町天神山の県営アパートが、去る六月上旬に完成、八世帯が入居した。

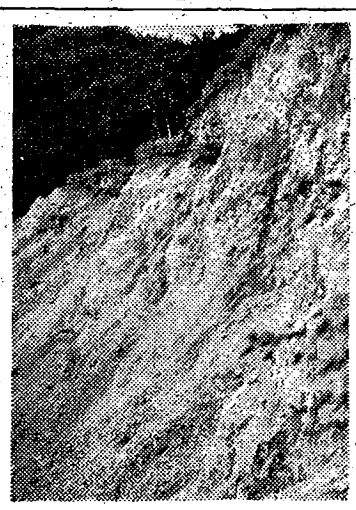
完成したアパートは、工費四百五万円、建坪百四坪の特殊耐火構造二階建で、六畳、四畳半の居間と四畳半の板間のほか、玄関、便所、炊事場、物置きなどが完備している。

目高御坊版

参議院議員選挙
▽情ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

山腹工事に着手
眞妻の大崩かい地に三年計画

七・一八水害で眞妻村大又部落に伊都郡花園村につぐ大崩壊地（面積十町歩の地に甚崩壊地）が発生して、豪雨ごとに決かい土砂は土石流となり数町歩にわたる農耕地を埋没するなど、産業施設にも甚大な被害を与え村民の頭痛の種となっていた。特に決かい口の堆積土砂や崩壊表土から流失する土砂がいちじるしく、非常に不安定な状態にあり、晴天の日も土砂の崩壊が続いている。



このため県では崩壊地の約二百㍍下流に工事費五千八百六十万円で、堤長六十九㍍、高さ二十十四㍍、体積一万一千五百立方㍍の堰堤を築造、昨年七月完成したので下流の農地復旧も着々進行することになった。

しかし、この堰堤の予定貯砂量は約八万立方㍍であるので、今後二年乃至三年で完全に埋まってしまうと予想され、ぼう大な崩落土砂の流失防止は不可能であるため、地方事務所林務課では三カ年計画で崩壊地の復旧に着手することになった。とりあえず本年は工事費三百万円で崩壊地上部三町歩に樹排水路工粗朶伏工、石筋工、竹筋工、肥料木植栽工等の山腹工事を行い、肥料木の生長促進による早期緑化をはかることゝなり、去る六月十五日着工の運びとなった。肥料木は二セアカシア三万一千六百本、ヤシャブシ八千八百本、イタチハオ三万二千本を予定、このほか奇蹟の草（ミラクルクラス）レッドトップなどの外来牧草の斜面混播も計画している。これらの山腹工事によって表土が安定し、豪雨や暴風雨の際の地表流下水を少くして流出土砂はいちじるしく減少するものとみられている。

＝写真は大又部落の大崩かい地

宣伝カーを繰り出す
病虫害の防除に活躍

柑橘の病虫害防除に力を入れている果実連日高支部及び地方事務所では、昨年の二の舞をふんではと五月一日から病虫害防除運動を展開、由良、稲原、南部川辺、日高町で宣伝カーを繰り出して一般農民に防除の徹底を呼びかけ各地で座談会を開いた来年度夏柑はすでに実をつけており、豊作を予想されているがカイヨウ病が拡がっており、今が防除の好機でこの時期をのがしては効果がなく、昨年のような結果になるので徹底的な防除が必要であろう。

三尾小学校見事に完成
老朽のため危険校舎であった

美浜町三尾小学校は、昨年十二月工事費八百六十万円で新築中であったが、この程見事に完成した。

新校舎は、鉄筋コンクリート部分百三十坪、木造部分七十八坪、計二百八坪の堅固な建物。特に木造の屋根は亜鉛と鉄板の長尺瓦棒で緑色ビニール塗装、外部は白色吹付仕上げで大平洋の海の色とよくマッチしアメリカ村にふさわしく、異彩をはなっている。

ビタミンが不足
美浜町三尾で栄養調査

御坊保健所では、県民栄養調査の指定地区に指定された美浜町三尾で漁業の経験のある二十世帯（八十六人）を選んで五月三十日から栄養調査を行っていたが、この程結果がまとまった。これはアメリカ村として特色のある同地区が他の町村の農家とくらべ、どの程度食生活様式が違うかという点で興味深い。

先ず、一人一日の栄養量を日本人基準量と比較すると次のとおりである。（上は日本人基準量下は三尾地区の栄養量）

◎蛋白質、七三（七一）◎カロリー、二一八〇（二一九六）◎脂肪、二五（二六）◎ビタミンA、三七〇〇（二二三三）◎ビタミンB1、一・二（一・一）◎ビタミンB2、一・二（〇・六三）◎ビタミンC六〇（六三）◎カルシウム一、〇〇〇（二五六）◎鉄一〇（九）

この結果、脂肪、カロリーは基準量より多く、ビタミンが極端に不足していることが目立つ、これはバター、マーガリン、漁肉類が他町村より多く、漁村である三尾の特殊性として野菜特に緑黄色野菜が不足しているあらわれである。

食品、献立ではマヨネーズの使用が二十世帯中七世帯、パン食が十三世帯、紅茶、コーヒ、ココア、牛乳が十三世帯、バターが九世帯もあるのは他町村には見られず、鳥や野菜のスープ、マーマレード、鳥肉のミンチボール、西洋野菜、マカロニの献立などさすがアメリカ村の特色をあらわしており、開食が少いのも面白い。

同所では、特にビタミンB1、B2は調理の過程において損失する場合が多いから、新鮮な野菜を食べるよう望んでいる。

母子福祉資金の活用を

母子家庭の経済的自立を援けるための資金貸付は、昭和二十八年から現在まで、御坊市、郡内とも百二十六件で金額にして御坊市四百二十九万円、郡で三百四十三万円に達している。

母子家庭を明るく健全なものにするため活躍している母子相談員は、地方事務所と市役所の民生課に一名ずつ置かれて良き相談相手となっているが、なかでも資金の貸付に関する相談が一番多い。

地方事務所および市役所では、進んでこの貸付制度を活用してほしいと呼びかけている。なお貸付資金は償還金でまかなっているので、貸付された人はスムースに償還してほしいといっている。

主婦連が大喜び
多くなった今年の共同炊事

"みなさんお世話様です、どうもありがとうございました"

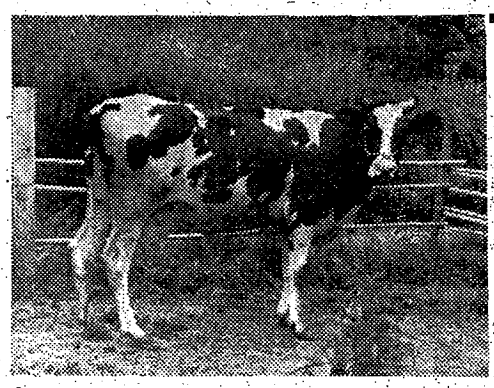
共同炊事場から運ばれて来た昼食を水田からあがって来た主婦達が喜んで受取っている。「どれ、屋飯にしようか」重い腰をたゝきながら集って、一家だんらん栄養料理に舌つゞみ。

こういう風景は今年の田植にうんと多くなり、日高町志賀、御坊市塩屋町猪野々、野口町岩内など各地で非常に好評である。農繁期の栄養の低下や婦人の労働過重などなくするため、婦人会や友の会、生活改善普及員が献立調理の指導にあたり、長も忙しい時期に共同炊事を開くもので、毎日の調理も労働にふさわしい栄養を盛って、特にビタミンの不足を補う食事に気を配っている。

このほか、農繁託児所も山辺町あたりで開かれており、主婦達の喜びはいうまでもなく、田植も早く済むと各方面によろこばれている。

【写真は日高町中志賀の共同炊事場】

村自慢 ⑥



稲原駅から南へ山口方面に歩くと、いたるところ山の中腹に開墾畠がみられ、豊かな郷土建設への息吹きが感じられる。

暖い丘陵地帯を利用しての柿、夏柑、温州、桃などを栽培。果樹の村として他町村に誇っていた稲原村が、昭和二十八年に県から産業振興モデル村として指定を受け、翌二十九年に振興五カ年計画を樹立、果樹の振興、酪農の発展を主体に多角経営に乗り出し、着々と成果をあげている。

先ず果樹の振興では、特に開墾とそれに伴う果樹の植栽を奨励、昨年より既に十二、三町歩を開墾している。品種の改良、病虫害の防除にも力こぶを入れ増産を図っており、農業協同組合の指導で殖んど

産業振興モデル村
―稲原村―

が共同出荷である。また酪農では、県が提唱している有畜農家創設事業とダイアップして先進地静岡、兵庫などから優秀な乳牛を導入、日高家畜保健衛生所の指導で年々増殖をはかっており、村酪農々業協同組合では牛乳を委託で粉乳に加工、夏期には生乳のまゝ販売している。現在家畜の数は乳牛百四十頭、緬羊六十頭、豚百二十頭、鶏千六百羽

といわれているが二、三年前までは乳牛は僅か三、四十頭であった。

このようにわずか二年にして振興計画が軌道に乗り、スムースに運んでいるのは村当局農業協同組合、農業普及員、農民が渾然一体となったあらわれで、年とともに新しく生れ変ってゆく稲原は村全体意慾に燃えており、五年後には稲原村の産業地図も大いに変貌するだろうと村民は期待に胸をふくらませている。

【写真は自慢の乳牛】

くろしお

◇人権尊重委員会総会開かる

日高郡人権尊重委員会総会がこのほど開かれ昭和三十一年度の予算および事業計画を審議した。昭和三十一年度の主な事業計画は次のとおり。

郡市内青少年弁論大会、厚生嘱託員と部落区長懇談会、育英奨学生夏期合宿訓練、婦人指導者講習会、映画と講演会

◇切目川、稲原酪農協組合併

切目川酪農協組と稲原酪農協組の合併については協議は五月二十七日切目川村公民館で開かれ合併が決定、中紀酪農協組として新発足することになった。これで一大酪農地帯の実現がなったわけで酪農の前途は非常に有望となった。

◇掘り進む柏の新温泉

本紙「村自慢」にも紹介した日高町柏の温泉の発掘は現在のところ百三十㍍、二十三度の温泉が湧出している、あと百㍍ほど掘れば四、五十度の炭酸泉になると滝本京大教授もいっている。今後観光地として脚光を浴びるだろうとみられている。

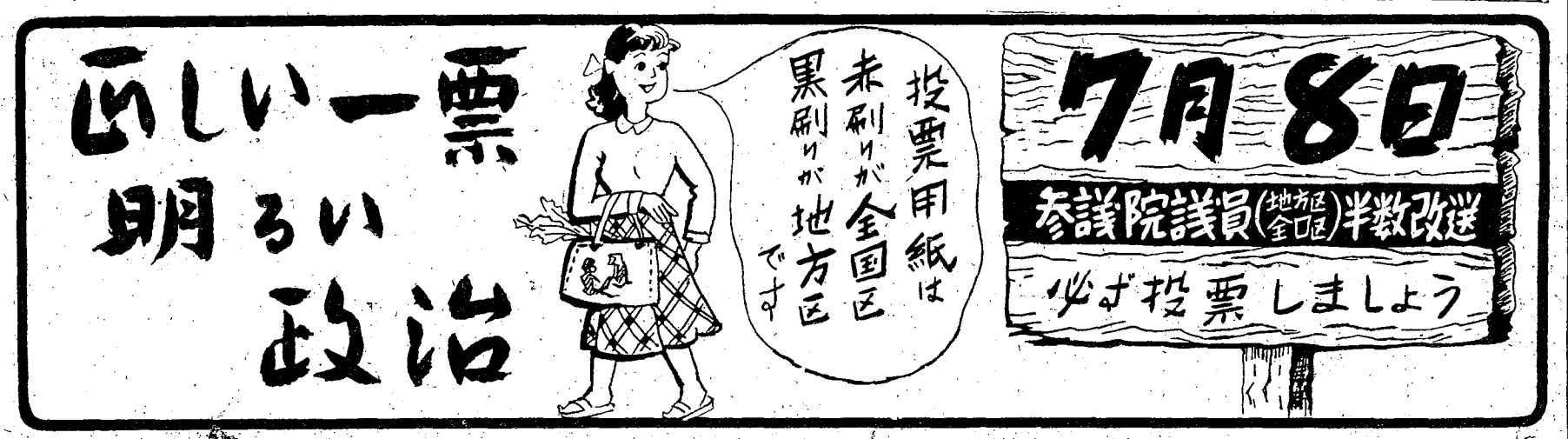
農家の副業に最適
リナロール栽培熱盛ん

最近郡内各地でリナロールの栽培が盛んに行われている。

リナロールは台湾で栽培されていたものであるがその枝、葉を蒸溜すれば石けん、ポマード、香水などの原料となる。リナロールを栽培しているところは本郡の外、四国の一部と九州で、リナロール香料をあつかっている会社も山辺町の高砂香料と鹿児島県の曽田香料の二会社だけである。

昭和二十九年にはじめて切目川村で試験的に作付されたリナロールは、昨年の十一月に第一回の収穫を行った。成育が早く、大体一年半で二米位に伸びる。収穫は成長した枝と葉をつみとるもので、反当り二千五百キログラム乃至三千キログラム、金額にして二万五千円から三万円というからすばらしい出来はえである。このようにリナロールの栽培は大いに成功したので、地方事務所では全郡へ奨励、今年になって切目川村と船着村へそれぞれ一万六千本の苗木が植付された。

本郡は粘土質の土壌であり、高温多雨である関係でリナロール栽培には適地であり、その成長は早く、栽培技術も簡単で、山の中腹でも植え付けられる。苗木の植付けは一反当り一千本から一千五百本が適当とされており、肥料も普通の畠なら二、三年はそのまゝで充分成育する。今のところ生産は需要をみたし得ないとされているため、将来農家の副業としては非常に有望で、今後ますます栽培が盛んになるものとみられている。



西牟婁・田辺版

参議院議員選挙
▽悟ずる人を　正しく選べ
▽見定めよ　立派に責任果す人

ハウス栽培に焦点
好成果あげた暖地園芸

紀南方面の零細農家に生気と光明を与えている暖地園芸は、本年は昨年に倍する栽培面積に飛躍し、その成果は各方面から注視の的となっているが、五月末日でキユウリの共同出荷も一応終り、去る六月十五日に暖地園芸振興対策協議会が開かれて、本度度事業の反省と、来年度の計画が討議された。

本年度のキユウリ栽培面積はビニール・ハウス約九千坪、トンネル栽培約一万三千五百坪で、出荷は気候不順と種子の不良による着果遅れにわざわいされながらも、三万貫を京阪神に出荷してかなりの成績を収めた。

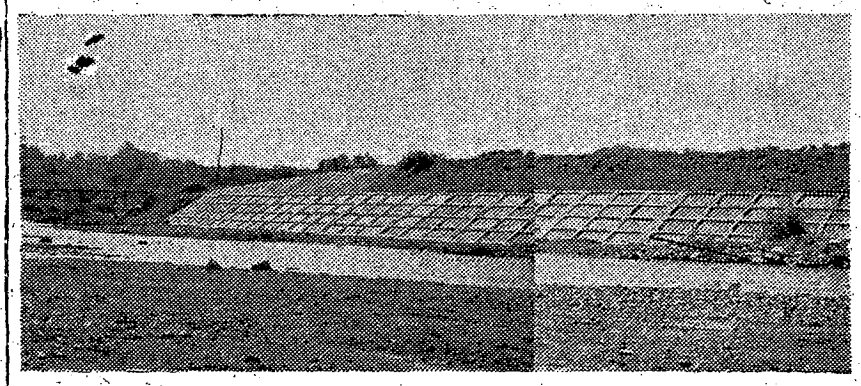
今年は低温続きで各産地とも出荷量が少く、価格が維持したことも成果を収め得た原因であるが、紀州ものは鮮度の良いことが高く買われ、他県産に比べて貫当り五十円方高く取引されたことは、なんといっても将来への期待を大きくするものであろう。来年度の計画ではハウス三万坪、トンネル千町歩に飛躍したのであって、少しでも早く出荷することを目標にハウス栽培一本に焦点がしぼられている。

また優良種子の確保が強く要望され将来は県で採種場をもつことも考えられている。

県当局が中心となって推進したこの事業もようやく軌道に乗ったが、農家は一、二年生であるだけに栽培、販売技術に研究の余地が多分に残されている。しかし二年目で今年のような成果をみ、前途は有望であると確約されたわけで、京阪神をバックに栽培販売等の諸条件の整った当地方の暖地園芸は遠からずして全国にその名を馳せるものと各関係方面から大きく期待されている。

なお、暖地園芸の推進母体である協議会で次の諸氏が役員に選任された。

▽会長　山本健吉▽副会長　苫谷貞之助　同　吉田春七
△評議員　中根保信（串本）喜田徳太郎（潮岬）小原仁兵衛（有田）苫谷貞之助（田並）仮谷善仁老（和深）浜田久男（江住）山本健吉（すさみ）鳴尾弘（白浜）森清吉（東富田）深貝理吉（北富田）麓増平（白浜）吉田春七（南白浜）井谷芳郎（朝来）



田辺市を水禍から守るために

会津川改修工事すすむ

昭和三十年から五カ年計画で着手した会津川改修事業は、七千万円の工費を投じて着々と進められている。

この改修事業は、右岸（田辺市古町）に高さ一㍍のコンクリート護岸を設け、左岸は会津橋から上流約二千㍍、小泉地点までの川巾拡張と堤防補強を実施、水衝部をコンクリートブロックの護岸壁で固めようというものである。昨年度は万呂町葺石地内で二百十㍍の補強工事を完成したが、この箇所は明治二十二年の水害で欠かい、田辺市内を水浸しにしたいわくつきの堤防である。

引続き三十一年度分の工事として龍神橋附近まで右岸百五十九㍍、左岸二百十㍍を工費八百万円で改修中であるが、田辺市を水禍から守るものと市民から関心と期待を寄せられている。

【写真は完成した堤防の一部】

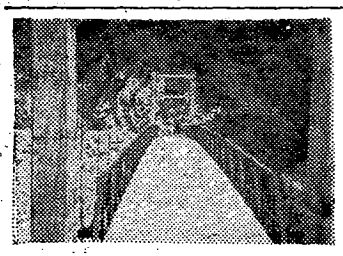
近野・二川両村で
砂防堰堤工事に着手

近野村広見川と二川村浜牟地内に昭和三十一年度崩壊地復旧事業の早期着工分として、玉石コンクリート堰堤が着工される。

近野村の工事は堤長四十六㍍高さ十二㍍、工費六百万円をもって県直営で実施、二川村の分は堤長三十六㍍、高さ十三㍍、三百五十万円の工費で三栖組が施工することに決った。

工事竣功はいずれも十月末の予定である。

向山吊橋竣工
完成いそぐ日置川林道



西日本屈指のアーチ式ダム、殿山発電所の工事は着々とすんでいるが、それにともなう後流しの不便を解消するための日置川縦断林道開設は、奥地森林資源搬出と産業の振興発展の一石二鳥をねらって、槌音高く建設されている。

林道は北は近野村、南は川添三川両村の二方から歩一歩と完成へ急いでいるが、このほど難関と見られていた三川村向山林道吊橋ができあがった。

この吊橋は県林政課によって延長六十米、有効巾員三・五米の自動車道路として設計されたもの。工費は六百三十二万五千円である。

日置川流域の森林開発の一翼をになう、またこの水系各町村の産業発展および文化の交流に大きい効果があるものと、地元から喜ばれている。

【写真は竣工した向山林道吊橋】

〝むろ山〟を発刊
郡森林組合協議会で

西牟婁郡森林組合運営協議会では、このほど地方事務所林務課の協賛で機関誌〝むろ山〟を発刊した。

この「むろ山」は、森林組合の一層の強化と組合員の経済的社会的地位の向上に資するもので、林業の合理化と技術の向上ひいては郡下林業の発展に寄与するものと大いに期待されている。

自衛官を募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官（陸上、海上、航空）の本年度第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上約二百名、航空約五百名。

【資格】昭和六年十一月二日から同三十年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

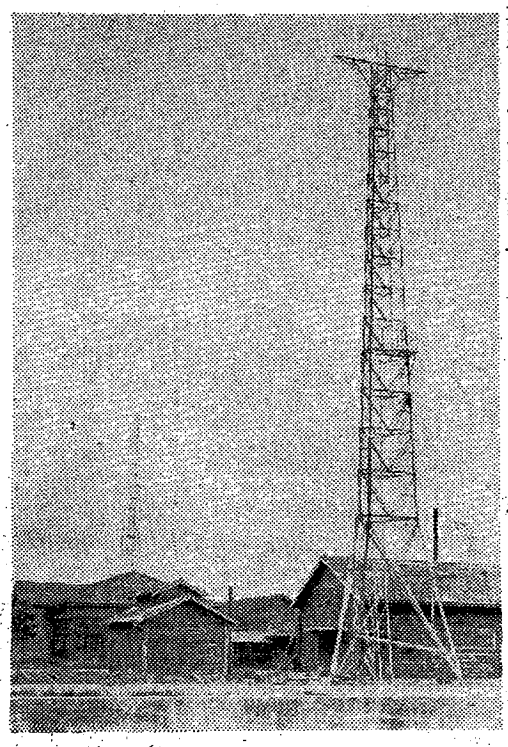
【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

【入隊予定】陸上は十二月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

華美な風潮よそに
白浜漁協婦人部の新生活運動



白浜町の網不知、瀬戸、江津良の三部落百十戸は、はなやかな温泉街と対照的な漁村である。ここの漁業協同組合に二十九年九月から婦人部が結成され、部長の津田敏子さんを中心に活発な貯蓄推進運動を繰りひろげている。初めはなかなか人々の協力を得られなかったが、幹部が足を棒にして勧誘した甲斐があって〝一日十円貯金〟がはじめられ、各戸に貯金箱が備えつけられるまでになった。

また組合では漁業用資材を共同購入して、組合員にやすく販売するほか、婦人部では衣料、食糧、日用品の共同購入をはじめ、不漁のときや観光シーズンには温泉旅館の臨時雇をあっせんしたり、内職あっせんもやり、組合員から喜ばれている。

精神病棟を新設
紀南病院

紀南病院の精神病棟が田辺市北新町の静かな環境に新設され、最近増加の傾向にある精神病患者の収容力の不足をカバーするものとして、関係者に喜ばれている。病棟は男女別に区画し、さらに狂暴性患者の独居房と温和しい患者を収容する大部屋に分れており、最新式の電気ショック治療機、大型レントゲン撮影機、完備された手術室などがあって、特に脳神経外科手術ができるようになっている。

30米の鉄塔
田辺漁業無電局に完成

県水産試験場にある田辺漁業無線局では百七十五万円の工費を投じて新アンテナを建設していたが、このほど完成した。

高さ三十㍍の鉄塔二基には感度の強いタクレツト式空中線が架設され、この無線局と連絡を保ちながら出漁する四十数隻の漁船に貴重な指針を与えている。なお、県下の漁業無線局は田辺の外、勝浦にもある。

【写真は水産試験場構内に威容を誇る鉄塔】

中浜寮養老院完成

田辺市上野山養老院は老朽してこれ以上の使用は危険となり、早くから新築移転を要望されていたが、今回田辺市元町に養老院中浜寮が完成、六月一日に知事代理横山県厚生課長、小森田辺市長、石井県社会福祉協議会長らが出席して落成式が行われた。現在の収容人員は三十四名で、近く上野山から移転する。

芳養町を指定
受胎調節特別普及事業

受胎調節は近年とみに普及されてきたが経済的な条件から立おくれている生活困窮者に家族計画の知識を与え、科学的な受胎調節の技術を普及するため、昨年から全国的に受胎調節特別普及事業が実施されている。

県では昨年の十八カ地区に引続き、本年も県下八カ所の実施計画実施地区を指定したが、本版関係は次のとおり。

▽田辺市芳養町崖

また、母子衛生関係の愛育村として三栖村が指定された。

あぶない一人泳ぎ
健康管理には特に注意を

毎年水の犠牲者が相当多く昨年は溺れた者百五十六人のうち助けられたのは八十六人で、七十人の溺死者を出しており、特に小学校下級児童の水死が多い。そこで県教育庁では、六月十四日に県下の各小・中・高校に対し、児童生徒の具体的な水難防止対策をたてるよう連絡するとともに、一般家庭の協力を望んでいる。注意事項は次のとおり。

▼水泳前の健康管理に注意し呼吸器系疾患、循環器系疾患、てんかん、脚気、眼や耳の疾患、風邪、微熱のある者病気回復直後の者、その他疾病異常のある者、ツベルクリン反応が陽転後一カ年以内の者、空腹時や食事直後の者、月経時の者などは水泳を禁止すること。▼虚弱者、特異体質、胸腺淋巴腺体質、心臓神経症、貧血症状をあらわす者肢体不自由児、睡眠不足の者などは水泳を制限すること。▼特に放課後や休日に個人で水泳に行くときは、次の点を注意すること。①家庭と密接に連絡をとること②一人で行ったりせず、必ず保護者かこれに代る大人と行くこと③溺れかかったときは大声で人を呼ぶこと、また帯や竿、板などを使う簡単な救助法を知っておくこと④水泳中に無ふざけをしないこと⑤その日の健康状態に充分注意すること⑥保護者と相談して選定した場所で泳ぐこと。

東牟婁・新宮版

参議院議員選挙
▽信ずる人を正しく選べ
▽見定めよ立派に責任果す人

林道四五粁を開設
熊野川流域の森林開発二ヵ年計画

森林開発公団が四十四億円の経費を投入する「熊野川流域の森林開発二ヵ年計画」によって、日本のチベットと呼ばれる奥熊野にも、ようやく開発の光がさしこむことになった。

この計画は、延二十八万人の労務者を使い、百九十五粁の林道を開設して二十四万町歩の森林資源を開発しようとするものであるが、このうち本県関係は林道五路線（四の川線―八千五百㍍、奴田線―六千四百㍍、静川線―八千四百㍍、大塔川線―九千㍍、和田川線―一万二千㍍）で工費は四億六千万円となっており、本年度は一億五千百万円で一万五千九百㍍を、また来年度は三億一千三百万円で二万八千四百㍍が施工する。これで奥熊野に眠るほう大な森林資源が日の目を見ることになる。

管内の九森林区に駐在
縣の林業技術員

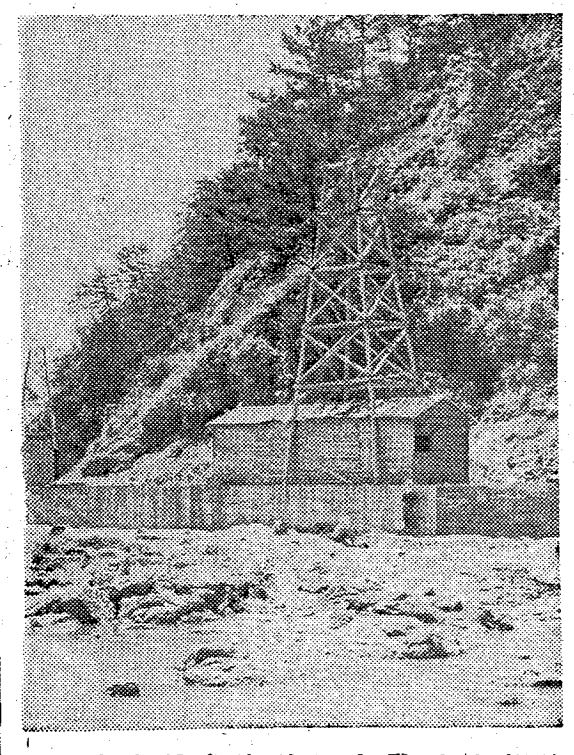
三月三十一日から和歌山県林業技術員設置規程が定められ、従来の林業技術普及員と林業経営指導員の事務を合併し、森林区毎の実施計画及び技術普及に従事することになっているが、林業技術員が駐在する森林区は次のとおりである。

▼第一森林区―九重村、北山村▼第二森林区―三里村▼第三森林区―四村▼第四森林区―三津野村▼第五森林区―新宮市▼第六森林区―那智勝浦町、下里町▼第七森林区―古座川町高池▼第八森林区―古座川町明神▼第九森林区―古座町七川

宮石氏当選
古座川町長の再選挙結果

古座川町合併後初の町長選挙はさる五月十七日に行われたが、七人の候補者がいずれも法定得票数にみたず、六月九日に県下でもめずらしいケースとして注目のうちに再選挙が行われた結果、前小川村長宮石勘蔵氏が当選した。

地下資源開発へ
盛んな鑛山や温泉の試掘

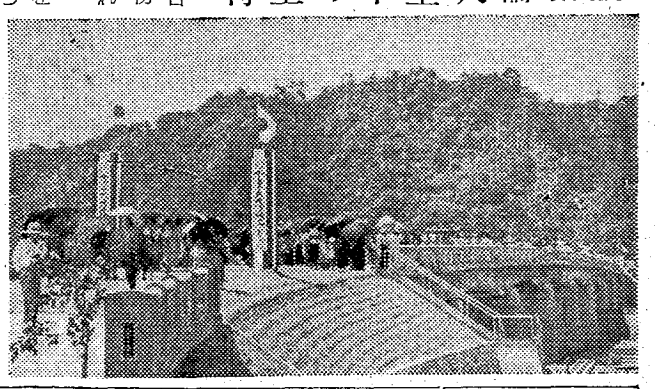


慶長年間徳川家の財宝として発掘されていた那智の金山は、その後、金山のあとに銅山ありという諺どおり、年間銅精鉱六千六百余トン、硫化精鉱一万七千トンの成績をあげているが、この那智勝浦町井関の三菱金属鉱業妙法鉱山を中心として、金型に鉱脈が走っているものと睨まれ期待されており、ウラン鉱の名声とともに、郡内に眠る地下資源を開発しようと、現在試掘許可の申請が十二件出されている。

目的はいずれも金、銀、銅、硫化鉄などで、北山村のウラン鉱も含まれている。地域は郡内の海岸線、すなわち串本町から下里町に至る間が最も多く、この企画試掘が成功すれば那智の妙法鉱山、北山村の石原鉱山に次ぐものと郡内の衆目をあつめている。

また、推古天皇の時代に白浜町で温泉が発見されて以来、郡内でも勝浦、湯の峰を中心として発展してきたが、鉱山の試掘とともに、郡内では温泉試掘ブームがおとずれている。現在まで試掘申請が出されているのは五十件で、このうち十二件が発掘を開始している。これら試掘地域は下里町浦神、粉白、七川湯の花温泉、三里村荻、高池の各地で、中でも高池の温泉は、その埋蔵的価値を最も期待されている。＝写真は試掘現場

喜びに湧く渡初め
待望の下里大橋完成



さる六月十九日下里大橋の渡初式がおこなわれた。

この日は梅雨を吹きとばすような好天気で、地元下里町は文字どおり町内あげて喜びにみちあふれ、午前十時に式典が始まり中学生の旗行列が延々と続き、人々はこの永久橋の完成を心から祝福した。

下里大橋は延長百五十三米、巾員六・五米のコンクリート橋、総工費五千三百万円でできたもの。国道和歌山―松坂線上の東牟婁郡下里町地内太田川に架っている。

【写真は下里大橋の渡初式】

惠まれぬ老人に眼鏡を贈る
福田氏の美挙

毎年水の犠牲者が相当多く昨年は溺れた者百五十六人のうち助けられたのは八十六人で、七十人の溺死者を出しており、特に小学校下級児童の水死が多い。そこで県教育庁では、六月十四日に県下の各小・中・高校に対し、児童生徒の具体的な水難防止対策をたてるよう連絡するとともに、一般家庭の協力を望んでいる。

地につた感じ
各地の蚊とハエ撲滅運動

二年前から始った宇久井村の愛育村活動は、婦人会と青年団の協力で蚊とハエを村から駆逐し盛夏も蚊帳なしで過せるという成功ぶりだが、この外にも二、三年来活発な活動をつづけてきた三里村、小口村、太地町を初め、今年になって本格的な活動を開始してきた下里町、太田村請川村、四村など、蚊とハエのいない村への動きは郡内の各町村にわたっている。

この運動の特徴は、各地の婦人会がいずれもその組織活動の一環としてとり上げ、実践しているということで従来このような運動は、線香花火的な一時の行事に終始していたが、今年はようやく地についた感じで成功が期待できる。

新宮市で「蚊とハエのいない運動」を始めたのは佐野婦人会で越冬昆虫を三月から四月まで三回にわたって本格的な駆除対策を実施した結果、最も駆除困難とされていたハエでも、その発生が例年の三分の一以下という好成績をおさめている。また三輪崎友の会は、五月からフオグマシンによる駆除作業を実施した。新宮地区でも秋葉町をはじめ矢倉、堀端、若草町と、従来最も実施が困難とされていた市街地がそれぞれ実施中で、保健所では蚊とハエのいない明るい街や村の建設のために、郡民に一層の協力を願っている。＝写真はフオグマシンによる駆除

自衛官募集

防衛庁ではつぎの要領で自衛官（陸上、海上、航空）の本年度第三次募集を行っている。

【採用人員】陸上約一万二千百名、海上二百名、航空五百名。

【資格】昭和六年十一月二日から同十三年十一月一日までに生れた新制中学卒業程度の学力を有する心身健全な男子。

【志願手続】市役所、町村役場にある志願票へ記入して申込むこと。

【受付期間】八月三十一日まで

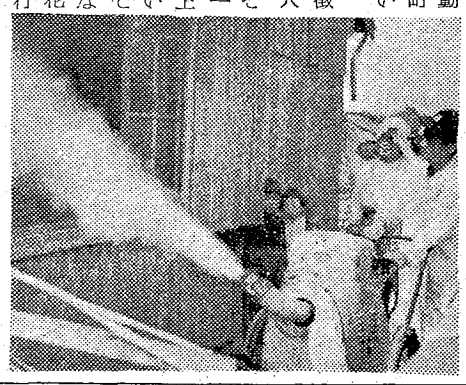
【試験】九月二十一日から十月五日までのうち一日、身体検査と簡単な筆記、口述試験を行う

【入隊予定】陸上は十一月と三十二年一月、海上は三十二年二月、航空は十一月と十二月。

あぶない一人泳ぎ
健康管理には特に注意を

注意事項は次のとおり。

▼水泳前の健康管理に注意し呼吸器系疾患、循環器系疾患、てんかん、脚気、眼や耳の疾患、風邪、微熱のある者、病気回復直後の者、その他疾病異常のある者、ツベルクリン反応が陽転後一カ年以内の者、空腹時や食事直後の者、月経時の者などは水泳を禁止すること。▼虚弱者、特異体質、胸腺淋巴腺体質、心臓神経症、貧血症状をあらわす者、肢体不自由児、睡眠不足の者などは水泳を制限すること。▼特に放課後や休日に個人で水泳に行くときは、次の点を注意すること。①家庭と密接に連絡をとること②一人で行ったり、小さい者ばかりで行ったりせず、必ず保護者かこれに代る大人と行くこと③溺れかかったときは大声で人を呼ぶこと、また帯や竿、板などを使う簡単な救助法を知っておくこと④水泳中に無ふざけをしないこと⑤その日の健康状態に充分注意すること⑥保護者と相談して選定した場所で泳ぐこと。



今月の農事メモ

【水稲】

○…追肥は水稲の生育状況（株張、葉の色）を見て施す。肥持ちの悪い水田では特に必要であるが、肥持ちの良い水田で穂肥を施用するように計画しておれば、今期の追肥は控えるかまたは全然施用しない施用田の場合、水田土壌の状態（肥質、土質、水持ちの良否）により異なるが、普通水田では窒素は四百匁から六百匁（硫安換算で二貫から三貫位）を、十五日から二十三日頃までに施用する。

【野菜の播種】

○…先ず品種の選択が大切で夏蒔甘藍は、品種も晩田夏蒔二号、長岡交配四季穫甘藍、野崎夏蒔などのほか、本年新しく県農業試験場で育成された和歌山夏蒔があり、いずれも下旬がよい。

【管理】

○…阜害、風水害などに充分備え、灌排水を始め圃場の栽培管理に留意する。風水害を受ければ排水をはかると同時に速効性肥料を施し、薬剤撒布で病害虫の発生を防ぐことが大切。

【収穫】

○…果菜類の収穫最盛期であるが、収穫、荷造り輸送など取扱いに注意して、荷痛みを起すなど商品価値が低下しないよう充分注意すること。胡瓜、白瓜、茄子、ぼと、まくわ、西瓜、各種の菜などを収穫する。

松喰虫ひろがる
地事所が駆除に本腰

最近、用材やパルプ材として、多く利用される松の植林が増加しているが、郡内の海岸地方に松喰虫の蔓延が激しく、各所で松の名木を始め、防潮林が相当の被害を蒙り、山林内にも及んでいる。これをこのまま放置すると、郡内海岸地方から松の姿が消えることも予想され、防災上からも、また観光地としても大きな問題をなげかけているので、東牟婁地方事務所林務課では松喰虫防除対策を樹てて駆除に努めている。